

学校コード F109310101598

注3

設置年度 令和 2年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

**届出**

注2

国際医療福祉大学 成田保健医療学部 放射線・情報科学科 (必要がある場合) ○○専攻

## 【認可】 設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正前大学設置基準適用)

学校法人 国際医療福祉大学  
令和5年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局(課)名	事務部 教務課
職名・氏名	シュジ コミネオ ホコ 主事 小峰菜穂子
電話番号	0476-20-7703 (内線: 50273)
(夜間)	0476-20-7703 (内線: 50273)
e-mail	narita_kyomu@iuhw.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「○○大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に  
( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称: ◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合: 「○○大学」
- 学部の設置の場合: 「○○大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合: 「○○大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合: 「○○短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合: 「○○大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合: 「○○大学大学院 ○○研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合: 「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合: 「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)

# 目次

成田保健医療学部

<放射線・情報科学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	24
4. 既設大学等の状況	25
5. 教員組織の状況	27
6. 附帯事項等に対する履行状況等	50
7. その他全般的事項	51

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人 国際医療福祉大学

## (2) 大学名

国際医療福祉大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒286-8686

千葉県成田市公津の杜4-3 (〒324-8501 栃木県大田原市北金丸2600-1)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タカギ クニノリ) 高木 邦格 (平成7年4月)		
学長	(オオトモ クニ) 大友 邦 (平成28年4月)	(スズキ ヤスヒロ) 鈴木 康裕 (令和4年4月)	任期満了に伴う変更 (4)
学部長	(ナガサワ ミツアキ) 長沢 光章 (令和2年4月)	(ニシダ ユウスケ) 西田 裕介 (令和5年4月)	任期満了に伴う変更 (5)
学科長等	(カツマタ ケンイチロウ) 勝俣 健一郎 (令和2年4月)	(ウエダ カツヒコ) 上田 克彦 (令和3年4月)	自己都合による退職に伴う変更(3)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。  
 (例) 令和4年度に報告済の内容 → (4)  
 令和5年度に報告する内容 → (5)  
 ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。  
 ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。  
 ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。  
 ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和5年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。  
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
成田保健医療学部 放射線・情報科学科  学士(放射線・情報科学)	保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)	4  年	50  人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	200  人	-	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A	入学定員	人	人	人	人	人	50	人	50	人	50	人	50	人	1.08倍	-	1.03倍	-	
	志願者数	( )	( )	( )	( )	( )	687	( )	766	( )	694	( )	575	( )					
	受験者数	( )	( )	( )	( )	( )	682	( )	752	( )	682	( )	567	( )					
	合格者数	( )	( )	( )	( )	( )	108	( )	108	( )	85	( )	101	( )					
	B	入学者数	( )	( )	( )	( )	54	( )	54	( )	55	( )	54	( )					
	入学定員超過率	B/A					1.08		1.08		1.10		1.08						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)  
 ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。  
 ・ ( )内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。**春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。**  
 また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。  
 なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで**記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。  
**計算の際は「入学定員超過率」と同様**にしてください。なお、完成年度を越えて報告書提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。□  
 なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。  
 ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。  
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。  
 なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで**記入してください。また、完成年度を越えて報告書提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。  
 ・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。  
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次					54 [ 2 ] ( - )	— [ - ] ( - )	55 [ 1 ] ( 1 )	— [ - ] ( - )	58 [ 0 ] ( 3 )	— [ - ] ( - )	54 [ 0 ] ( - )	— [ - ] ( - )	
2年次							49 [ 1 ] ( - )	— [ - ] ( - )	52 [ 1 ] ( 1 )	— [ - ] ( - )	59 [ 1 ] ( 6 )	— [ - ] ( - )	
3年次									46 [ 0 ] ( - )	— [ - ] ( - )	48 [ 0 ] ( 1 )	— [ - ] ( - )	
4年次											46 [ 0 ] ( - )	— [ - ] ( - )	
計	[   ] (   )	[   ] (   )	[ 2 ] ( - )	[ 2 ] ( - )	54 [ 2 ] ( 1 )	104 [ 2 ] ( 1 )	156 [ 1 ] ( 4 )	207 [ 1 ] ( 7 )					

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [   ]内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ (   )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	54人	4人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	4人	1人	他の教育機関への入学・転学(2人)、 就学意欲の低下(1人)、[その他(1人)]
令和3年度	105人	3人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	3人	1人	学力不足(2人)、[他の教育機関への入学・転学(1人)]
			令和3年度	人	人	
令和4年度	156人	0人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	207人	3人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	1人	0人	他の教育機関への入学・転学(1人)
			令和4年度	2人	0人	他の教育機関への入学・転学(2人)
			令和5年度	人	人	
合計		10人		10人	2人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)  
 ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)  
 ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内訳を記入してください。  
 ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。  
 ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{54} = \boxed{7.4} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{105} = \boxed{2.85} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{156} = \boxed{0} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{207} = \boxed{1.44} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<成田保健医療学部 放射線・情報科学科>

### (1) ① 授業科目表

#### 【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合教育科目	文学論	1・2・3・4前		2							1	
	演劇論	1・2・3・4前		1							1	
	パフォーマンス表現論	1・2・3・4前		2							1	
	心理学	1・2・3・4前		2							1	
	哲学	1・2・3・4後		2							1	
	コミュニケーション概論	1・2・3・4前		2							1	
	雑談と傾聴～話す力と聴く力～	1・2・3・4後		2							1	
	人間学	1・2・3・4後		2							1	
	歴史学	1・2・3・4後		2							1	
	倫理学	1・2・3・4後		2							1	
	宗教学	1・2・3・4後		2							1	
	日本近現代史	1・2・3・4前		2							1	
	文化人類学	1・2・3・4後		2							1	
	教育学	1・2・3・4前		2							1	
	教育方法論	1・2・3・4後		2							1	
	死生学-死を通して生を考える	1・2・3・4後		2							1	
	法学	1・2・3・4後		2							1	
	法と道徳・倫理	1・2・3・4前		2							1	
	医療関連法規	1・2・3・4後		2							1	
	社会保障制度論	1・2・3・4前		2							1	
	経済の仕組み	1・2・3・4前		2			1					
	経済の歴史	1・2・3・4後		2			1					
	世界の経済	1・2・3・4後		2			1					
	アジア諸国の経済・社会・文化	1・2・3・4後		2							1	
	世界の中の和文化	1・2・3・4前		1							1	
	経営の仕組み	1・2・3・4前		2							1	
	組織運営管理論	1・2・3・4前		2							1	
	社会学（人間と社会）	1・2・3・4後		2							1	
	マスメディア論	1・2・3・4前		2							1	
	新聞でみた日本と世界	1・2・3・4後		2							1	
	国際関係論	1・2・3・4後		2							1	
	国際医療福祉論	1・2・3・4後		2							1	
	海外保健福祉事情Ⅰ（講義）	1・2前	1								1	
	海外保健福祉事情Ⅱ（実習）	2・3前	1								1	
	ボランティア論	1・2・3・4前		2							1	
	ボランティアコーディネーター論	1・2・3・4後		2							1	
	手話入門	1・2・3・4前		2							1	
	防災と生活デザイン	1・2・3・4後		2							1	
	統計学	2前	2								1	
	疫学・保健医療統計学	1・2・3・4後		2							1	
	数学	1・2・3・4前		2							1	
	物理学	1・2・3・4前		2							1	
	化学	1・2・3・4前		2							1	
	生物学	1・2・3・4前		2							1	
情報処理Ⅰ（初歩）	1・2・3・4前		1							1		
情報処理Ⅱ（基礎）	1・2・3・4前	1								1		
情報処理Ⅲ（応用）	1・2・3・4後		1							1		
生命倫理	1・2・3・4前		2							1		
医学／医療史	1・2・3・4後		2							1		
人間工学	1・2・3・4後		2							1		
大学入門講座Ⅰ（基礎）	1前	1								1		
大学入門講座Ⅱ（展開）	1・2・3・4前		1							1		
郷土論	1・2・3・4前		1							1		
医療福祉教養講義	1・2・3・4後		1							1		
メディカルマナー入門	1・2・3・4後		2							1		
食と人間	1・2・3・4後		1							1		
総合講義	1・2・3・4後		1							1		
英語講読1 (Primary)	1前	1				1						
英語講読2 (Basic)	1後	1								1		
英語CALL1 (Primary)	1前	1				1						
英語CALL2 (Basic)	1後	1								1		

#### 【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
総合教育科目	文学論	1・2・3・4前		2								1	
	演劇論	1・2・3・4後		1								1	
	パフォーマンス表現論（未開講）	1・2・3・4前		2								1	
	心理学	1・2・3・4後		2								2	
	哲学	1・2・3・4前		2								1	
	コミュニケーション概論	1・2・3・4後		2								1	
	雑談と傾聴～話す力と聴く力～	1・2・3・4前		2								1	
	人間学	1・2・3・4後		2								1	
	歴史学	1・2・3・4後		2								1	
	倫理学	1・2・3・4後		2								1	
	宗教学	1・2・3・4後		2								1	
	日本近現代史	1・2・3・4後		2								1	
	文化人類学	1・2・3・4前		2								1	
	教育学	1・2・3・4後		2								1	
	教育方法論	1・2・3・4後		2								1	
	死生学-死を通して生を考える	1・2・3・4前		2								1	
	法学	1・2・3・4後		2								1	
	法と道徳・倫理	1・2・3・4後		2								1	
	医療関連法規	1・2・3・4後		2								1	
	我が国の社会福祉・医療保険制度の知識	1前	1									1	
	経済の仕組み	1・2・3・4前		2					1				
	経済の歴史	1・2・3・4後		2					1				
	世界の経済	1・2・3・4前		2					1				
	アジア諸国の経済・社会・文化	1・2・3・4後		2								1	
	世界の中の和文化	1・2・3・4前		1								1	
	経営の仕組み	1・2・3・4前		2								1	
	組織運営管理論	1・2・3・4前		2								1	
	社会学（人間と社会）	1・2・3・4後		2								1	
	マスメディア論	1・2・3・4前		2								1	
	新聞でみた日本と世界	1・2・3・4後		2								1	
	国際関係論	1・2・3・4後		2								1	
	国際医療福祉論	1・2・3・4前		2								1	
	海外保健福祉事情Ⅰ（講義）	1・2前	1									1	
	海外保健福祉事情Ⅱ（実習）	2・3前	1									1	
	ボランティア論	1・2・3・4前		2								1	
	ボランティアコーディネーター論	1・2・3・4前		2								1	
	手話入門	1・2・3・4後		2								1	
	防災と生活デザイン	1・2・3・4前		2								1	
	疫学・保健医療統計学	1・2・3・4前		2								1	
	数学	1・2・3・4前		2							1		
	物理学	1・2・3・4前		2								1	
	化学	1・2・3・4前		2								1	
	生物学	1・2・3・4前		2								1	
	情報処理Ⅰ（初歩）	1・2・3・4前		1								1	
情報処理Ⅱ（基礎）	1・2・3・4前	1									1		
情報処理Ⅲ（応用）	1・2・3・4後		1								1		
生命倫理	1・2・3・4前		2								1		
医学／医療史	1・2・3・4前		2								1		
人間工学	1・2・3・4後		2								1		
大学入門講座Ⅰ（基礎）	1前	1									1		
郷土論	1・2・3・4前		1								1		
医療福祉教養講義	1・2・3・4後		1								1		
メディカルマナー入門	1・2・3・4前		2								1		
食と人間	1・2・3・4後		1								1		
総合講義	1・2・3・4後		1								1		
英語講読1 (Primary)	1前	1				1						2	
英語講読2 (Basic)	1後	1									1	2	
英語CALL1 (Primary)	1前	1				1						2	
英語CALL2 (Basic)	1後	1									1	2	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
総合教育科目	英語講読3 (Intermediate)	2・3・4前	1							1
	英語講読4 (Advanced)	2・3・4後	1							1
	英語会話1 (Primary)	1・2・3・4前	1							1
	英語会話2 (Basic)	1・2・3・4後	1							1
	英語会話3 (Intermediate)	2・3・4前	1				1			
	英語会話4 (Advanced)	2・3・4後	1							1
	英語ライティング1 (Primary)	1・2・3・4前	1							1
	英語ライティング2 (Basic)	1・2・3・4後	1							1
	国際医療通訳入門	1・2・3・4後	1							1
	資格英語1 (Primary)	1・2・3・4前	1					1		
	資格英語2 (Basic)	1・2・3・4後	1					1		
	基礎英文法1 (Primary)	1・2・3・4前	1							1
	基礎英文法2 (Basic)	1・2・3・4後	1							1
	上級英語文献講読	1・2・3・4後	1							1
	上級英語会話1 (発展)	1・2・3・4前	1							1
	上級英語会話2 (総合)	1・2・3・4後	1							1
	ドイツ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前	1							1
	ドイツ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後	1							1
	中国語入門 (会話含む)	1・2・3・4前	1							1
	中国語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後	1							1
	韓国語入門 (会話含む)	1・2・3・4前	1							1
	韓国語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後	1							1
	フランス語入門 (会話含む)	1・2・3・4前	1					1		
	フランス語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後	1					1		
	スペイン語入門 (会話含む)	1・2・3・4前	1							1
	スペイン語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後	1							1
	タイ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前	1							1
	タイ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後	1							1
	ベトナム語入門 (会話含む)	1・2・3・4前	1							1
	ベトナム語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後	1							1
	ビルマ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前	1							1
	ビルマ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後	1							1
	日本語Ⅰ-A (文法・表現)	1・2・3・4前	1							1
	日本語Ⅰ-B (記述)	1・2・3・4後	1							1
	日本語Ⅰ-C (読解)	1・2・3・4前	1							1
	日本語Ⅰ-D (会話)	1・2・3・4後	1							1
	日本語Ⅱ-A (文法・表現)	1・2・3・4前	1							1
	日本語Ⅱ-B (記述)	1・2・3・4後	1							1
	日本語Ⅱ-C (読解)	1・2・3・4前	1							1
	日本語Ⅱ-D (会話)	1・2・3・4後	1							1
	日本語Ⅲ-A (文法・表現)	1・2・3・4前	1							1
	日本語Ⅲ-B (記述)	1・2・3・4後	1							1
	日本語Ⅲ-C (読解)	1・2・3・4前	1							1
	日本語Ⅲ-D (会話)	1・2・3・4後	1							1
	医療福祉専門漢字	1・2・3・4前	1							1
	医療福祉専門語彙	1・2・3・4後	1							1
	健康科学理論	1・2・3・4後	1							1
健康科学実践	1・2・3・4前	1							1	
小計 (109科目)	-									
専門基礎科目	公衆衛生学	2後	2							1
	救急医学	2後	1							1
	感染と免疫	2・3・4後	2							1
	リハビリテーション概論	1・2・3・4前	2							1
	関連職種連携論	2後	1							1
	ケアマネジメント論	2・3・4前	1							1
	ケースワーク論	1・2・3・4後	1							1
	医療管理学	1・2・3・4後	2							1
	保健医療福祉制度論	1・2・3・4前	2							1
	社会福祉学	1・2・3・4前	2							1
	臨床心理学概論	1・2・3・4前	2							1
	医療情報学概論	2・3・4後	2							1
	福祉支援工学概論	1・2・3・4後	2							1
	関連職種連携ワーク	3前	1							1
	関連職種連携実習	4前	1							1
	リスクマネジメント論	2・3・4前	2							1
	電子カルテによるチーム医療概論	2・3・4後	2							1
	エビデンスベースドプラクティス(研究と実践)	2・3・4前	1							1

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
総合教育科目	英語講読3 (Intermediate)	2・3・4前	1							1
	英語講読4 (Advanced)	2・3・4後	1							1
	英語会話1 (Primary)	1・2・3・4前	1							1
	英語会話2 (Basic)	1・2・3・4後	1							1
	英語会話3 (Intermediate)	2・3・4前	1				1			1
	英語会話4 (Advanced)	2・3・4後	1							1
	英語ライティング1 (Primary)	1・2・3・4前	1							1
	英語ライティング2 (Basic)	1・2・3・4後	1							1
	国際医療通訳入門	1・2・3・4後	1							1
	資格英語1 (Primary)	1・2・3・4前	1					1		1
	資格英語2 (Basic)	1・2・3・4後	1					1		1
	基礎英文法1 (Primary)	1・2・3・4前	1							1
	基礎英文法2 (Basic)	1・2・3・4後	1							1
	上級英語文献講読	1・2・3・4後	1							1
	上級英語会話1 (発展)	1・2・3・4前	1							1
	上級英語会話2 (総合)	1・2・3・4後	1							1
	ドイツ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前	1							1
	ドイツ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後	1							1
	中国語入門 (会話含む)	1・2・3・4前	1							1
	中国語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後	1							1
	韓国語入門 (会話含む)	1・2・3・4前	1							1
	韓国語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後	1							1
	フランス語入門 (会話含む)	1・2・3・4前	1					1		1
	フランス語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後	1					1		1
	スペイン語入門 (会話含む)	1・2・3・4前	1							1
	スペイン語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後	1							1
	タイ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前	1							1
	タイ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後	1							1
	ベトナム語入門 (会話含む)	1・2・3・4前	1							1
	ベトナム語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後	1							1
	ビルマ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前	1							1
	ビルマ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後	1							1
	日本語Ⅰ-A (文法・表現)	1・2・3・4前	1							1
	日本語Ⅰ-B (記述)	1・2・3・4後	1							1
	日本語Ⅰ-C (読解)	1・2・3・4前	1							1
	日本語Ⅰ-D (会話)	1・2・3・4後	1							1
	日本語Ⅱ-A (文法・表現)	1・2・3・4前	1							1
	日本語Ⅱ-B (記述)	1・2・3・4後	1							1
	日本語Ⅱ-C (読解)	1・2・3・4前	1							1
	日本語Ⅱ-D (会話)	1・2・3・4後	1							1
	日本語Ⅲ-A (文法・表現)	1・2・3・4前	1							1
	日本語Ⅲ-B (記述)	1・2・3・4後	1							1
	日本語Ⅲ-C (読解)	1・2・3・4前	1							1
	日本語Ⅲ-D (会話)	1・2・3・4後	1							1
	医療福祉専門漢字	1・2・3・4前	1							1
	医療福祉専門語彙	1・2・3・4後	1							1
	健康科学理論	1・2・3・4前	1							1
健康科学実践	1・2・3・4後	1							1	
小計 (107科目)	-									
専門基礎科目	統計学	2前	2							1
	公衆衛生学	2後	2							1
	救急医学	2後	1							1
	感染と免疫	2・3・4後	2							2
	リハビリテーション概論	1・2・3・4前	2							1
	関連職種連携論	2後	2							10
	ケアマネジメント論	2・3・4後	1							1
	ケースワーク論	1・2・3・4後	1							1
	医療管理学	1・2・3・4後	2							1
	保健医療福祉制度論	1・2・3・4前	2							1
	社会福祉学	1・2・3・4後	2							1
	臨床心理学概論	1・2・3・4前	2							1
	医療情報学概論	2・3・4後	2							1
	福祉支援工学概論	1・2・3・4後	2							1
	関連職種連携ワーク	3前	1							1
	関連職種連携実習	4前	1							1
	リスクマネジメント論	2・3・4前	2							1
	電子カルテによるチーム医療概論	2・3・4後	2							1
エビデンスベースドプラクティス(研究と実践)	2・3・4前	1					2	1	1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎科目	レクリエーション概論	2・3・4前		1							1
	災害保健学	2・3・4前		1							1
	予防保健学	2・3・4後		1							1
	国際医療保健学	2・3・4前		1							1
	異文化体験実習	2・3・4後		1							1
	基礎数学	1後		2			1				
	自然科学概論	1前		2		1	1				1
	基礎物理学	1後		1			1				
	基礎化学	1後		1							1
	基礎生物学	1後		1		1					
	解剖学Ⅰ(運動器系・循環器系・内臓系)	1前		1							1
	解剖学Ⅱ(内臓系・神経系・感覚器系)	1後		1							1
	生理学	1後		2							1
	病理学	2前		2							1
	病態生理学	2後		1		1					1
	医学概論	1前		2		1					1
	看護概論	3前		1							1
	放射線救急医学	3前		2		1					1
	自然科学実験	1前		1		2			2		1
	小計(37科目)	-									
門外	応用数学	2前		1			1				
	放射線物理学Ⅰ(基礎)	1後	1			1					
	放射線物理学Ⅱ(発展)	2前	1			1					
	放射線計測学	2前	1			1					
	放射線科学演習	2後		1		2					1
	放射線計測学実験	2後	1			2			2		
	放射化学	2前	1								1
	放射線生物学	2前	1			1					
	画像解剖学	2後	2			1					
	画像情報学Ⅰ(感光理論・処理)	1後	2					1			
	画像情報学Ⅱ(画質評価)	2前	2					1			
	画像情報学実験	1後	1			1		2			
	医用工学	1後	1			1					
	医用工学演習	2前	1			1			2		
	コンピュータ演習Ⅰ(データ処理)	2前		1							1
	コンピュータ演習Ⅱ(プログラミング)	2後		1							1
	医療情報システム論	3前	1			1					
	医用X線機器工学	1後	2			1					
	医療安全管理学	4前	2			1					
	診療放射線概論	1前	1			1					
	医用画像検査学概論	1前	1					1			
	医用X線検査学Ⅰ(単純撮影)	2前	1					1			1
	医用X線検査学Ⅱ(造影撮影)	2後	1					1			
	医用X線CT検査学	2前	2			1					
	MR I検査学	2後	2			1					
	医用超音波検査学	2前	2								1
	医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他)	2前	2			1		1	2		
	医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他)	2後	2			1		1	2		
	核医学Ⅰ(基礎)	2後	2			1					
	核医学Ⅱ(臨床)	3前	2								1
	核医学実験	3前	2			2				1	
	放射線治療学Ⅰ(物理・技術)	2後	2			1					
	放射線治療学Ⅱ(臨床)	3前	2								1
	放射線治療学実験	3前	2			2			1		
	臨床医学Ⅰ(基礎)	3前	1			1					
	臨床医学Ⅱ(発展)	4前	1			1					
	放射線管理学	2後	2			1					
	放射線管理学実験	4前	1			2			2		1
	放射線関係法規	3前	1			1					
	画像診断学	4前	1			1					
	画像診断学演習	4後		1		1					
	臨床薬理学	4前	1								1
	臨床実習概論	3前	1			1			2		
	臨床実習演習	3前	2			1			2		
	医用画像臨床実習	3後	6			1			2		
	核医学臨床実習	3後	2			1			2		

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎科目	レクリエーション概論	2・3・4前		1							2
	災害保健学	2・3・4前		1							2
	予防保健学	2・3・4後		1			1				2
	国際医療保健学	2・3・4前		1							2
	異文化体験実習	2・3・4後		1							5
	基礎数学	1前		2				1			
	自然科学概論	1前		2		1	1				
	基礎物理学	1後		1			1				
	基礎化学	1後		1							1
	基礎生物学	1後		1		1					
	解剖学Ⅰ(運動器系・循環器系・内臓系)	1前		1							1
	解剖学Ⅱ(内臓系・神経系・感覚器系)	1後		1							1
	生理学	1後		2							1
	病理学	2前		2							1
	病態生理学	2前		1		1					1
	医学概論	1前		2		1					1
	看護概論	3前		1							2
	放射線救急医学	3前		2		1					1
	自然科学実験	1前		1		2			3	1	1
	小計(38科目)	-									
門外	応用数学	1後		1				1			
	放射線物理学Ⅰ(基礎)	1後	1			1					
	放射線物理学Ⅱ(発展)	2前	1			1					
	放射線計測学	2前	1			1					
	放射線科学演習	2後		1		3					1
	放射線計測学実験	2後	1			2		1	2	1	
	放射化学	2前	1								1
	放射線生物学	2前	1			1					
	画像解剖学	2後	2			4			1	1	
	医療画像基礎論	1前	2			1					
	画像情報学	1後	2			2					
	画像情報学実験	1後	1			3			2	1	
	医用工学	1後	1			1					
	医用工学演習	2前	1			2		1			
	コンピュータ演習Ⅰ(データ処理)	1後		1		1					1
	コンピュータ演習Ⅱ(プログラミング)	2前		1		1					1
	医療情報システム論	3前	1			1				1	
	X線機器工学	1後	2			1					
	医療安全管理学	4前	2			3			2		
	診療放射線概論	1前	1			3					
	診療画像検査学概論	1前	1						2		
	X線検査学Ⅰ	2前	1			1			1	1	
	X線検査学Ⅱ	2後	1			2			1		
	X線CT検査学	2前	2			2			1		
	診療画像機器工学	2前	1			2			1		
	MR I検査学	2後	2			1					
	超音波検査学	2前	2						1		
	診療画像学実験Ⅰ	2前	2			3			2	1	
	診療画像学実験Ⅱ	2後	2			2			3		
	核医学検査技術学	2後	2			1			1		
	核医学	3前	2						1		
	核医学検査技術学実験	3前	2			1			2		
	放射線治療機器工学	2後	1			1					
	放射線治療技術学	2後	2			1			1	1	
	放射線腫瘍学	3前	2			1					1
	放射線治療技術学実験	3前	2			1			1	1	
	臨床医学Ⅰ(基礎)	3前	1								1
	臨床医学Ⅱ(発展)	4前	1			2					
	放射線管理学	2後	2			1					
	放射線管理学実験	4前	1			2			1	1	
	放射線関係法規	3前	1			1					
	画像診断学	4前	1			2					
	画像診断学演習	4後		1		2			1	1	
	臨床薬理学	4前	1								1
	医療安全学概論	3前	1			2			3		
	臨床画像学演習	3前	2			3			4	1	
	診療画像検査学臨床実習	3後	8			4			4	1	
	核医学検査技術学臨床実習	3後	2			4			4	1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	放射線治療臨床実習	3後	2			1				2	
	診療放射線特論	4前	2			1					
	放射線学演習Ⅰ(基礎)	4前	2			1					
	放射線学演習Ⅱ(総合)	4後	2			1					
	放射線腫瘍学特論	4前		1		1					
専門科目	核医学特論	4前		1		1					
	MRI特論	4前		1		1					
	画像情報学特論	4前		1				1			
	死亡画像診断学	4後		1				1			
	卒業研究Ⅰ(調査・計画)	4前	1			5	1	1			1
	卒業研究Ⅱ(研究報告)	4後	1			5	1	1			
	小計(57科目)	-									
合計(203科目)	-										
卒業要件及び履修方法											
総合教育科目のうち必修科目10単位および選択科目から13単位以上、専門基礎必修科目25単位、専門必修科目75単位、および選択科目から5単位以上を修得し、128単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：50単位未満/年間)											

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	放射線治療技術臨床実習	3後	2			4			4	1	
	診療放射線特論	4前	2			3					
	放射線学演習Ⅰ(基礎)	4前	2			5	1	4			
	放射線学演習Ⅱ(総合)	4後	2			5	1	4			
	放射線腫瘍学特論	4前		1		1					
専門科目	核医学特論	4前		1					1		
	MRI検査学特論	4前		1		2					
	画像情報学特論	4前		1		3	1				
	死亡画像診断学	4後		1				1			
	卒業研究Ⅰ(調査・計画)	4前	1			6	1	4	1		1
	卒業研究Ⅱ(研究報告)	4後	1			6	1	4	1		
	小計(59科目)	-									
合計(204科目)	-										
卒業要件及び履修方法											
総合教育科目のうち必修科目10単位および選択科目から11単位以上、専門基礎必修科目27単位、専門必修科目79単位、および選択科目から5単位以上を修得し、132単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：50単位未満/年間)											

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合教育科目	文学論	1・2・3・4前	2								1
	演劇論	1・2・3・4後	1								1
	パフォーマンス表現論(未開講)	1・2・3・4前	2								1
	心理学	1・2・3・4後	2								2
	哲学	1・2・3・4前	2								1
	コミュニケーション概論	1・2・3・4後	2								1
	雑談と傾聴～話す力と聴く力～	1・2・3・4前	2								1
	人間学	1・2・3・4後	2								1
	歴史学	1・2・3・4後	2								1
	倫理学	1・2・3・4後	2								1
	宗教学	1・2・3・4後	2								1
	日本近現代史	1・2・3・4後	2								1
	文化人類学	1・2・3・4前	2								1
	教育学	1・2・3・4後	2								1
	教育方法論	1・2・3・4後	2								1
	死生学-死を通して生を考える	1・2・3・4前	2								1
	法学	1・2・3・4後	2								1
	法と道徳・倫理	1・2・3・4後	2								1
	医療関連法規	1・2・3・4後	2								1
	我が国の社会福祉・医療従事者の役割	1前	1								1
	経済の仕組み	1・2・3・4前	2				1				
	経済の歴史	1・2・3・4後	2				1				
	世界の経済	1・2・3・4前	2				1				
	アジア諸国の経済・社会・文化	1・2・3・4後	2								1
	世界の中の和文化	1・2・3・4前	1								1
	経営の仕組み	1・2・3・4前	2								1
	組織運営管理論	1・2・3・4前	2								1
	社会学(人間と社会)	1・2・3・4後	2								1
	マスメディア論	1・2・3・4前	2								1
	新聞でみた日本と世界	1・2・3・4後	2								1
	国際関係論	1・2・3・4後	2								1
	国際医療福祉論	1・2・3・4前	2								1
	海外保健福祉事情Ⅰ(講義)	1・2前	1								1
海外保健福祉事情Ⅱ(実習)	2・3通	1								1	
ボランティア論	1・2・3・4前	2								1	
ボランティアコーディネート論	1・2・3・4前	2								1	
手話入門	1・2・3・4後	2								1	
防災と生活デザイン	1・2・3・4前	2								1	
疫学・保健医療統計学	1・2・3・4前	2								1	
数学	1・2・3・4前	2				1					
物理学	1・2・3・4前	2								1	
化学	1・2・3・4前	2								1	
生物学	1・2・3・4前	2								1	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合教育科目	文学論	1・2・3・4前	2								1
	演劇論	1・2・3・4後	1								1
	パフォーマンス表現論	1・2・3・4前	2								1
	心理学	1・2・3・4後	2								1
	哲学	1・2・3・4前	2								1
	コミュニケーション概論	1・2・3・4後	2								1
	雑談と傾聴～話す力と聴く力～	1・2・3・4前	2								1
	人間学	1・2・3・4後	2								1
	歴史学	1・2・3・4後	2								1
	倫理学	1・2・3・4後	2								1
	宗教学	1・2・3・4後	2								1
	日本近現代史	1・2・3・4後	2								1
	文化人類学	1・2・3・4前	2								1
	教育学	1・2・3・4後	2								1
	教育方法論	1・2・3・4後	2								1
	死生学-死を通して生を考える	1・2・3・4前	2								1
	法学	1・2・3・4後	2								1
	法と道徳・倫理	1・2・3・4後	2								1
	医療関連法規	1・2・3・4後	2								1
	社会保障制度論	1・2・3・4後	2								1
	経済の仕組み	1・2・3・4前	2						1		
	経済の歴史	1・2・3・4後	2						1		
	世界の経済	1・2・3・4後	2						1		
	アジア諸国の経済・社会・文化	1・2・3・4後	2								1
	世界の中の和文化	1・2・3・4後	1								1
	経営の仕組み	1・2・3・4前	2								1
	組織運営管理論	1・2・3・4前	2								1
	社会学(人間と社会)	1・2・3・4後	2								1
	マスメディア論	1・2・3・4前	2								1
	新聞でみた日本と世界	1・2・3・4後	2								1
	国際関係論	1・2・3・4後	2								1
	国際医療福祉論	1・2・3・4前	2								1
	海外保健福祉事情Ⅰ(講義)	1・2前	1								1
海外保健福祉事情Ⅱ(実習)	2・3通	1								1	
ボランティア論	1・2・3・4前	2								1	
ボランティアコーディネート論	1・2・3・4前	2								1	
手話入門	1・2・3・4後	2								1	
防災と生活デザイン	1・2・3・4前	2								1	
統計学	2前	2								1	
疫学・保健医療統計学	1・2・3・4前	2								1	
数学	1・2・3・4前	2						1			
物理学	1・2・3・4前	2								1	
化学	1・2・3・4前	2								1	
生物学	1・2・3・4前	2								1	

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	情報処理Ⅰ（初歩）	1・2・3・4前		1							1
	情報処理Ⅱ（基礎）	1・2・3・4前	1								1
	情報処理Ⅲ（応用）	1・2・3・4後		1							1
	<small>健康科学部・健康科学科と協働して実施・担当授業</small>	1後	1								1
	医学／医療史	1・2・3・4前		2							1

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	情報処理Ⅰ（初歩）	1・2・3・4前		1							1
	情報処理Ⅱ（基礎）	1・2・3・4前	1								1
	情報処理Ⅲ（応用）	1・2・3・4後		1							1
	生命倫理	1・2・3・4前		2							1
	医学／医療史	1・2・3・4前		2							1

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合教育科目	人間工学	1・2・3・4後		2							1
	<small>健康科学部・健康科学科と協働して実施する授業</small>	1前	1								1
	郷土論	1・2・3・4前		1							1
	医療福祉教養講義	1・2・3・4後		1							1
	メディカルマナー入門	1・2・3・4前		2							1
	食と人間	1・2・3・4後		1							1
	総合講義	1・2・3・4後		1							1
	英語講読1 (Primary)	1前	1				1				1
	英語講読2 (Basic)	1後	1				1				1
	英語CALL1 (Primary)	1前	1								1
	英語CALL2 (Basic)	1後	1								1
	英語講読3 (Intermediate)	2・3・4前		1							1
	英語講読4 (Advanced)	2・3・4後		1							1
	英語会話1 (Primary)	1・2・3・4前		1							2
	英語会話2 (Basic)	1・2・3・4後		1							2
	英語会話3 (Intermediate)	2・3・4前		1							1
	英語会話4 (Advanced)	2・3・4後		1							1
	英語ライティング1 (Primary)	1・2・3・4前		1							1
	英語ライティング2 (Basic)	1・2・3・4後		1							1
	国際医療通訳入門	1・2・3・4後		1							1
	資格英語1 (Primary)	1・2・3・4前		1							1
	資格英語2 (Basic)	1・2・3・4後		1							1
	基礎英文法1 (Primary)	1・2・3・4前		1							1
	基礎英文法2 (Basic)	1・2・3・4後		1							1
	上級英語文献講読	1・2・3・4後		1							1
	上級英語会話1 (発展)	1・2・3・4前		1							1
	上級英語会話2 (総合)	1・2・3・4後		1							1
	ドイツ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1							1
	ドイツ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1							1
	中国語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1							1
	中国語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1							1
	韓国語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1							1
	韓国語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1							1
	フランス語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1				1			1
	フランス語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1				1			1
	スペイン語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1							1
	スペイン語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1							1
	タイ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1							1
	タイ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1							1
	ベトナム語入門 (会話含む) (実開講)	1・2・3・4前		1							1
	ベトナム語基礎 (会話含む) (実開講)	1・2・3・4後		1							1
ビルマ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1							1	
ビルマ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1							1	
日本語Ⅰ-A (文法・表現)	1・2・3・4前		1							1	
日本語Ⅰ-B (記述)	1・2・3・4後		1							1	
日本語Ⅰ-C (読解)	1・2・3・4前		1							1	
日本語Ⅰ-D (会話)	1・2・3・4後		1							1	
日本語Ⅱ-A (文法・表現)	1・2・3・4前		1							1	
日本語Ⅱ-B (記述)	1・2・3・4後		1							1	
日本語Ⅱ-C (読解)	1・2・3・4前		1							1	
日本語Ⅱ-D (会話)	1・2・3・4後		1							1	
日本語Ⅲ-A (文法・表現)	1・2・3・4前		1							1	
日本語Ⅲ-B (記述)	1・2・3・4後		1							1	
日本語Ⅲ-C (読解)	1・2・3・4前		1							1	
日本語Ⅲ-D (会話)	1・2・3・4後		1							1	
医療福祉専門漢字	1・2・3・4前		1							1	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合教育科目	人間工学	1・2・3・4後		2							1
	大学入門講座Ⅰ（基礎）	1前	1								1
	大学入門講座Ⅱ（展開）	1・2・3・4前		1							1
	郷土論	1・2・3・4前		1							1
	医療福祉教養講義	1・2・3・4後		1							1
	メディカルマナー入門	1・2・3・4前		2							1
	食と人間	1・2・3・4後		1							1
	総合講義	1・2・3・4後		1							1
	英語講読1 (Primary)	1前	1						1		1
	英語講読2 (Basic)	1後	1						1		1
	英語CALL1 (Primary)	1前	1						1		1
	英語CALL2 (Basic)	1後	1						1		1
	英語講読3 (Intermediate)	2・3・4前		1							1
	英語講読4 (Advanced)	2・3・4後		1							1
	英語会話1 (Primary)	1・2・3・4前		1							2
	英語会話2 (Basic)	1・2・3・4後		1							2
	英語会話3 (Intermediate)	2・3・4前		1							1
	英語会話4 (Advanced)	2・3・4後		1							1
	英語ライティング1 (Primary)	1・2・3・4前		1							1
	英語ライティング2 (Basic)	1・2・3・4後		1							1
	国際医療通訳入門	1・2・3・4後		1							1
	資格英語1 (Primary)	1・2・3・4前		1							1
	資格英語2 (Basic)	1・2・3・4後		1							1
	基礎英文法1 (Primary)	1・2・3・4前		1							1
	基礎英文法2 (Basic)	1・2・3・4後		1							1
	上級英語文献講読	1・2・3・4後		1							1
	上級英語会話1 (発展)	1・2・3・4前		1							1
	上級英語会話2 (総合)	1・2・3・4後		1							1
	ドイツ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1							1
	ドイツ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1							1
	中国語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1							1
	中国語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1							1
	韓国語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1							1
	韓国語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1							1
	フランス語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1					1		1
	フランス語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1					1		1
	スペイン語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1							1
	スペイン語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1							1
	タイ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1							1
	タイ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1							1
	ベトナム語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1							1
ベトナム語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1							1	
ビルマ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1							1	
ビルマ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1							1	
日本語Ⅰ-A (文法・表現)	1・2・3・4前		1							1	
日本語Ⅰ-B (記述)	1・2・3・4後		1							1	
日本語Ⅰ-C (読解)	1・2・3・4前		1							1	
日本語Ⅰ-D (会話)	1・2・3・4後		1							1	
日本語Ⅱ-A (文法・表現)	1・2・3・4前		1							1	
日本語Ⅱ-B (記述)	1・2・3・4後		1							1	
日本語Ⅱ-C (読解)	1・2・3・4前		1							1	
日本語Ⅱ-D (会話)	1・2・3・4後		1							1	
日本語Ⅲ-A (文法・表現)	1・2・3・4前		1							1	
日本語Ⅲ-B (記述)	1・2・3・4後		1							1	
日本語Ⅲ-C (読解)	1・2・3・4前		1							1	
日本語Ⅲ-D (会話)	1・2・3・4後		1							1	
医療福祉専門漢字	1・2・3・4前		1							1	

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
総合教育科目	医療福祉専門語彙	1・2・3・4後		1						1	
	健康科学理論	1・2・3・4前		1						1	
	健康科学実践	1・2・3・4前		1						1	
	小計 (107科目)	-									
専門基礎科目	統計学	2前		2						1	
	公衆衛生学	2後		2						1	
	救急医学	2後		1						5	
	感染と免疫	2・3・4後		2						5	
	リハビリテーション概論	1・2・3・4前		2						3	
	関連職種連携論	2後		2						10	
	ケアマネジメント論	2・3・4後		1						1	
	ケースワーク論	1・2・3・4後		1						1	
	医療管理学	1・2・3・4後		2						1	
	保健医療福祉制度論	1・2・3・4前		2						1	
	社会福祉学	1・2・3・4後		2						1	
	臨床心理学概論	1・2・3・4後		2						1	
	医療情報学概論	2・3・4後		2						1	
	福祉支援工学概論	1・2・3・4後		2						1	
	関連職種連携ワーク	3前	1							1	
	関連職種連携実習	4前		1						1	
	リスクマネジメント論	2・3・4前		2						1	
	電子カルテによるチーム医療概論	2・3・4後		2						1	
	エビデンスベースドプラクティス(理論と実践)	2・3・4前		1			2			1	
	レクリエーション概論	2・3・4前		1						2	
	災害保健学	2・3・4前		1						3	
	予防保健学	2・3・4後		1		1				4	
	国際医療保健学	2・3・4前		1						1	
	異文化体験実習	2・3・4後		1		1				5	
	基礎数学	1前		2			1			2	
	自然科学概論	1前		2		1	1			2	
	基礎物理学	1後		1		1				1	
	基礎化学	1後		1						1	
	基礎生物学	1後		1		1				2	
	解剖学Ⅰ (運動器系・循環器系・内臓系)	1前		1						1	
	解剖学Ⅱ (内臓系・神経系・感覚器系)	1後		1						1	
	生理学	1後		2						1	
	病理学	2前		2						1	
	病態生理学	2前		1						1	
	医学概論	1前		2						1	
	看護概論	3前		1						6	
	放射線救急医学	3前		2						1	
	自然科学実験	1前		1		3	1			1	
	小計 (38科目)	-									
	専門科目	応用数学	1後		1		1				
		放射線物理学Ⅰ (基礎)	1後	1		1					
		放射線物理学Ⅱ (発展)	2前	1		1					
		放射線計測学	2前	1		1					
放射線科学演習		2後		1	3					1	
放射線計測学実験		2後	1		2	1	2	1			
放射化学		2前	1							1	
放射線生物学		2前	1		1						
画像解剖学		2後	2		3		1	1			
医療画像基礎論		1前	2		1						
画像情報学		1後	2		2						
画像情報学実験		1後	1		3		2	1		1	
医用工学		1後	1		1						
医用工学演習		2前	1		2	1					
コンピュータ演習Ⅰ (データ処理)		1後		1	1					1	
コンピュータ演習Ⅱ (プログラミング)		2前		1	1			1		1	
医療情報システム論		3前	1				2				
X線機器工学		1後	2		1						
医療安全管理学		4前	2		1						
診療放射線概論		1前	1		2						
診療画像検査学概論		1前	1				2				
X線検査学Ⅰ		2前	1		1		1	1			
X線検査学Ⅱ		2後	1		2		1				
X線CT検査学	2前	2				1					
診療画像機器工学	2前	1		1							

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
総合教育科目	医療福祉専門語彙	1・2・3・4後		1						1	
	健康科学理論	1・2・3・4前		1						1	
	健康科学実践	1・2・3・4前		1						1	
	小計 (109科目)	-									
専門基礎科目	公衆衛生学	2後		2						1	
	救急医学	2後		1						5	
	感染と免疫	2・3・4後		2						2	
	リハビリテーション概論	1・2・3・4前		2						3	
	関連職種連携論	2後		2						14	
	ケアマネジメント論	2・3・4後		1						1	
	ケースワーク論	1・2・3・4後		1						1	
	医療管理学	1・2・3・4後		2						1	
	保健医療福祉制度論	1・2・3・4後		2						1	
	社会福祉学	1・2・3・4後		2						1	
	臨床心理学概論	1・2・3・4後		2						1	
	医療情報学概論	2・3・4後		2						1	
	福祉支援工学概論	1・2・3・4後		2						1	
	関連職種連携ワーク	3前	1							1	
	関連職種連携実習	4前		1						1	
	リスクマネジメント論	2・3・4前		2						1	
	電子カルテによるチーム医療概論	2・3・4後		2						1	
	エビデンスベースドプラクティス(理論と実践)	2・3・4前		1				1		1	
	レクリエーション概論	2・3・4前		1						1	
	災害保健学	2・3・4前		1						1	
	予防保健学	2・3・4後		1						1	
	国際医療保健学	2・3・4前		1						1	
	異文化体験実習	2・3・4後		1		1				5	
	基礎数学	1後		2				2		2	
	自然科学概論	1前		2		1		2		1	
	基礎物理学	1後		1		1				1	
	基礎化学	1後		1						1	
	基礎生物学	1後		1		1				2	
	解剖学Ⅰ (運動器系・循環器系・内臓系)	1前		1						1	
	解剖学Ⅱ (内臓系・神経系・感覚器系)	1後		1						1	
	生理学	1後		2						1	
	病理学	2前		2						1	
	病態生理学	2前		1						1	
	医学概論	1前		2						1	
	看護概論	3前		1						1	
	放射線救急医学	3前		2						1	
	自然科学実験	1前		1		3		2		1	
	小計 (37科目)	-									
	専門科目	応用数学	2前		1					1	
		放射線物理学Ⅰ (基礎)	1後	1		1					
		放射線物理学Ⅱ (発展)	2前	1		1					
		放射線計測学	2前	1		1					
		放射線科学演習	2後		1	3					1
放射線計測学実験		2後	1		2	1	1	1			
放射化学		2前	1							1	
放射線生物学		2前	1		1						
画像解剖学		2後	2		3		1	1			
画像情報学Ⅰ (感光理論・処理)		1後	2		1						
画像情報学Ⅱ (画質評価)		2前	2		2						
画像情報学実験		1後	1		3			1	1		
医用工学		1後	1		1						
医用工学演習		2前	1		2	1					
コンピュータ演習Ⅰ (データ処理)		2前		1	1					1	
コンピュータ演習Ⅱ (プログラミング)		2後		1	1					1	
医療情報システム論		3前	1		1						
医用X線機器工学		1後	2		1						
医療安全管理学		4前	2		1						
診療放射線概論		1前	1		1						
医用画像検査学概論		1前	1					1			
医用X線検査学Ⅰ (単純撮影)		2前	1		1					1	
医用X線検査学Ⅱ (造影撮影)		2後	1		1					1	
医用X線CT検査学	2前	2							1		

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目	MRI検査学	2後	2			1					2
	超音波検査学	2前	2								
	診療画像学実験Ⅰ	2前	2			3		2	1		
	診療画像学実験Ⅱ	2後	2			3		2	1		
	核医学検査技術学	2後	2			1		1			
	核医学	3前	2			1		1			1
	核医学検査技術学実験	3前	2			2		2	1		
	放射線治療機器工学	2後	1			1					
	放射線治療技術学	2後	2			1		1			1
	放射線腫瘍学	3前	2			1					4
	放射線治療技術学実験	3前	2			1		1	1		
	臨床医学Ⅰ（基礎）	3前	1								1
	臨床医学Ⅱ（発展）	4前	1			1					
	放射線管理学	2後	2			1					
	放射線管理学実験	4前	1			2		1	1		1
	放射線関係法規	3前	1			1					
	画像診断学	4前	1				1				
	画像診断学演習	4後		1			1				
	臨床薬理学	4前	1								1
	医療安全学概論	3前	1			3		4	1		
	臨床画像学演習	3前	2			3		4			
	診療画像検査学臨床実習	3後	8			3		4	1		
	核医学検査技術学臨床実習	3後	2			3		4	1		
	放射線治療技術学臨床実習	3後	2			3		4	1		
	診療放射線特論	4前	2			1					
	放射線学演習Ⅰ（基礎）	4前	2			1					
	放射線学演習Ⅱ（総合）	4後	2			1					
	放射線腫瘍学特論	4前		1		1					
	核医学特論	4前		1		1					
	MRI検査学特論	4前		1		1					
画像情報学特論	4前		1				1				
死亡時画像診断学	4後		1				1				
卒業研究Ⅰ（調査・計画）	4前	1			5	1	1				
卒業研究Ⅱ（研究報告）	4後	1			5	1	1				
小計（59科目）	-										
合計（204科目）	-										
卒業要件及び履修方法											
総合教育科目のうち必修科目10単位および選択科目から11単位以上、専門基礎必修科目27単位、専門必修科目79単位、および選択科目から5単位以上を修得し、132単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：50単位未満/年間)											

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目	MRI検査学	2後	2			1					
	医用超音波検査学	2前	2								2
	医用画像学実験Ⅰ（一般撮影・他）	2前	2			2	1	1	1		
	医用画像学実験Ⅱ（特殊撮影・他）	2後	2			3		1	1		
	核医学Ⅰ（基礎）	2後	2			1					
	核医学Ⅱ（臨床）	3前	2								1
	核医学実験	3前	2			3					
	放射線治療学Ⅰ（物理・技術）	2後	2			1		1	1		
	放射線治療学Ⅱ（臨床）	3前	2								1
	放射線治療学実験	3前	2			2				1	
	臨床医学Ⅰ（基礎）	3前	1			1					
	臨床医学Ⅱ（発展）	4前	1			1					
	放射線管理学	2後	2			1					
	放射線管理学実験	4前	1			2		1	1		1
	放射線関係法規	3前	1					1			
	画像診断学	4前	1				1				
	画像診断学演習	4後		1			1				
	臨床薬理学	4前	1								1
	臨床実習概論	3前	1			2				1	
	臨床実習演習	3前	2			2				1	
	医用画像臨床実習	3後	6			2				1	
	核医学臨床実習	3後	2			2				1	
	放射線治療臨床実習	3後	2			2		1	1		
	診療放射線特論	4前	2			1					
	放射線学演習Ⅰ（基礎）	4前	2			1					
	放射線学演習Ⅱ（総合）	4後	2			1					
	放射線腫瘍学特論	4前		1		1					
	核医学特論	4前		1		1					
	MRI特論	4前		1		1					
	画像情報学特論	4前		1				1			
死亡時画像診断学	4後		1				1				
卒業研究Ⅰ（調査・計画）	4前	1			5	1	1				
卒業研究Ⅱ（研究報告）	4後	1			5	1	1				
小計（57科目）	-										
合計（203科目）	-										
卒業要件及び履修方法											
総合教育科目のうち必修科目10単位および選択科目から13単位以上、専門基礎必修科目25単位、専門必修科目75単位、および選択科目から5単位以上を修得し、128単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：50単位未満/年間)											

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
総合教育科目	文学論	1・2・3・4前	2							1
	演劇論	1・2・3・4前	1							1
	パフォーマンス表現論	1・2・3・4前	2							1
	心理学	1・2・3・4後	2							1
	哲学	1・2・3・4前	2							1
	コミュニケーション概論	1・2・3・4後	2							1
	雑談と傾聴～話す力と聴く力～	1・2・3・4前	2							1
	人間学	1・2・3・4後	2							1
	歴史学	1・2・3・4後	2							1
	倫理学	1・2・3・4後	2							1
	宗教学	1・2・3・4後	2							1
	日本近現代史	1・2・3・4後	2							1
	文化人類学	1・2・3・4前	2							1
	教育学	1・2・3・4後	2							1
	教育方法論	1・2・3・4後	2							1
	死生学-死を通して生を考える	1・2・3・4前	2							1
	法学	1・2・3・4後	2							1
	法と道徳・倫理	1・2・3・4後	2							1
医療関連法規	1・2・3・4後	2							1	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合教育科目	社会保障制度論	1・2・3・4後		2								1
	経済の仕組み	1・2・3・4前		2			1					
	経済の歴史	1・2・3・4後		2			1					
	世界の経済	1・2・3・4後		2			1					
	アジア諸国の経済・社会・文化	1・2・3・4後		2								1
	世界の中の和 문화	1・2・3・4後		1								1
	経営の仕組み	1・2・3・4前		2								1
	組織運営管理論	1・2・3・4前		2								1
	社会学 (人間と社会)	1・2・3・4後		2								1
	マスメディア論	1・2・3・4前		2								1
	新聞でみた日本と世界	1・2・3・4後		2								1
	国際関係論	1・2・3・4後		2								1
	国際医療福祉論	1・2・3・4前		2								1
	海外保健福祉事情Ⅰ (講義)	1・2前		1								1
	海外保健福祉事情Ⅱ (実習)	2・3通		1								1
	ボランティア論	1・2・3・4前		2								1
	ボランティアコーディネート論	1・2・3・4後		2								1
	手話入門	1・2・3・4後		2								1
	防災と生活デザイン	1・2・3・4前		2								1
	統計学	2前		2								1
	疫学・保健医療統計学	1・2・3・4後		2								1
	数学	1・2・3・4前		2								1
	物理学	1・2・3・4前		2								1
	化学	1・2・3・4前		2								1
	生物学	1・2・3・4前		2								1
	情報処理Ⅰ (初歩)	1・2・3・4前		1								1
	情報処理Ⅱ (基礎)	1・2・3・4前		1								1
	情報処理Ⅲ (応用)	1・2・3・4後		1								1
	生命倫理	1・2・3・4前		2								1
	医学/医療史	1・2・3・4前		2								1
	人間工学	1・2・3・4後		2								1
	大学入門講座Ⅰ (基礎)	1前		1								1
	大学入門講座Ⅱ (展開)	1・2・3・4前		1								1
	郷土論	1・2・3・4前		1								1
	医療福祉教養講義	1・2・3・4後		1								1
	メディカルマナー入門	1・2・3・4前		2								1
	食と人間	1・2・3・4後		1								1
	総合講義	1・2・3・4後		1								1
	英語講読1 (Primary)	1前		1				1				1
	英語講読2 (Basic)	1後		1				1				1
	英語CALL1 (Primary)	1前		1				1				1
	英語CALL2 (Basic)	1後		1				1				1
	英語講読3 (Intermediate)	2・3・4前		1								1
	英語講読4 (Advanced)	2・3・4後		1								1
	英語会話1 (Primary)	1・2・3・4前		1								2
	英語会話2 (Basic)	1・2・3・4後		1								2
	英語会話3 (Intermediate)	2・3・4前		1				1				
	英語会話4 (Advanced)	2・3・4後		1								1
	英語ライティング1 (Primary)	1・2・3・4前		1								1
	英語ライティング2 (Basic)	1・2・3・4後		1								1
国際医療通訳入門	1・2・3・4後		1								1	
資格英語1 (Primary)	1・2・3・4前		1								1	
資格英語2 (Basic)	1・2・3・4後		1								1	
基礎英文法1 (Primary)	1・2・3・4前		1								1	
基礎英文法2 (Basic)	1・2・3・4後		1								1	
上級英語文献講読	1・2・3・4後		1								1	
上級英語会話1 (発展)	1・2・3・4前		1								1	
上級英語会話2 (総合)	1・2・3・4後		1								1	
ドイツ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1								1	
ドイツ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1								1	
中国語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1								1	
中国語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1								1	
韓国語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1								1	
韓国語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1								1	
フランス語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1				1				1	
フランス語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1				1				1	
スペイン語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1								1	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
総合教育科目	スペイン語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1							1
	タイ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1							1
	タイ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1							1
	ベトナム語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1							1
	ベトナム語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1							1
	ビルマ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1							1
	ビルマ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1							1
	日本語 I-A (文法・表現)	1・2・3・4前		1							1
	日本語 I-B (記述)	1・2・3・4後		1							1
	日本語 I-C (読解)	1・2・3・4前		1							1
	日本語 I-D (会話)	1・2・3・4後		1							1
	日本語 II-A (文法・表現)	1・2・3・4前		1							1
	日本語 II-B (記述)	1・2・3・4後		1							1
	日本語 II-C (読解)	1・2・3・4前		1							1
	日本語 II-D (会話)	1・2・3・4後		1							1
	日本語 III-A (文法・表現)	1・2・3・4前		1							1
	日本語 III-B (記述)	1・2・3・4後		1							1
	日本語 III-C (読解)	1・2・3・4前		1							1
	日本語 III-D (会話)	1・2・3・4後		1							1
	医療福祉専門漢字	1・2・3・4前		1							1
医療福祉専門語彙	1・2・3・4後		1							1	
健康科学理論	1・2・3・4前		1							1	
健康科学実践	1・2・3・4前		1							1	
小計 (109科目)	-										
専門基礎科目	公衆衛生学	2後	2								1
	救急医学	2後		1							1
	感染と免疫	2・3・4後		2							1
	リハビリテーション概論	1・2・3・4前		2							1
	関連職種連携論	2後	2								1
	ケアマネジメント論	2・3・4前		1							1
	ケースワーク論	1・2・3・4後		1							1
	医療管理学	1・2・3・4後		2							1
	保健医療福祉制度論	1・2・3・4前		2							1
	社会福祉学	1・2・3・4前		2							1
	臨床心理学概論	1・2・3・4前		2							1
	医療情報学概論	2・3・4後		2							1
	福祉支援工学概論	1・2・3・4後		2							1
	関連職種連携ワーク	3前		1							1
	関連職種連携実習	4前		1							1
	リスクマネジメント論	2・3・4前		2							1
	電子カルテによるチーム医療概論	2・3・4後		2							1
	エビデンスベースドプラクティス(研究と実践)	2・3・4前		1							1
	レクリエーション概論	2・3・4前		1							1
	災害保健学	2・3・4前		1							1
	予防保健学	2・3・4後		1							1
	国際医療保健学	2・3・4前		1							1
	異文化体験実習	2・3・4後		1							1
	基礎数学	1後	2				1				
	自然科学概論	1前	2			1	1				1
	基礎物理学	1後	1			1					1
	基礎化学	1後	1								1
	基礎生物学	1後	1			1					1
	解剖学 I (運動器系・循環器系・内臓系)	1前	1								1
	解剖学 II (内臓系・神経系・感覚器系)	1後	1								1
	生理学	1後	2								1
	病理学	2前	2								1
	病態生理学	2後	1			1					
	医学概論	1前	2			1					
	看護概論	3前	1								1
	放射線救急医学	3前	2			1					
	自然科学実験	1前	1			3	1				1
小計 (37科目)	-										
専門科目	応用数学	2前		1			1				
	放射線物理学 I (基礎)	1後		1		1					
	放射線物理学 II (発展)	2前		1			1				
	放射線計測学	2前		1		1					
放射線科学演習	2後		1		2					1	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門 科目	放射線計測学実験	2後	1			2			1	1		
	放射化学	2前	1									1
	放射線生物学	2前	1			1						
	画像解剖学	2後	2			1						
	画像情報学Ⅰ (感光理論・処理)	1後	2			1						
	画像情報学Ⅱ (画質評価)	2前	2					1				
	画像情報学実験	1後	1			3		1				
	医用工学	1後	1			1						
	医用工学演習	2前	1			2				1		
	コンピュータ演習Ⅰ (データ処理)	2前		1								1
	コンピュータ演習Ⅱ (プログラミング)	2後		1								1
	医療情報システム論	3前	1			1						
	医用X線機器工学	1後	2			1						
	医療安全管理学	4前	2			1						
	診療放射線概論	1前	1			1						
	医用画像検査学概論	1前	1					1				
	医用X線検査学Ⅰ (単純撮影)	2前	1					1				
	医用X線検査学Ⅱ (造影撮影)	2後	1					1				
	医用X線CT検査学	2前	2					1				
	MRI検査学	2後	2			1						
	医用超音波検査学	2前	2									1
	医用画像学実験Ⅰ (一般撮影・他)	2前	2			2		1		1		
	医用画像学実験Ⅱ (特殊撮影・他)	2後	2			2		1		1		
	核医学Ⅰ (基礎)	2後	2			1						
	核医学Ⅱ (臨床)	3前	2									1
	核医学実験	3前	2			3						
	放射線治療学Ⅰ (物理・技術)	2後	2			1						
	放射線治療学Ⅱ (臨床)	3前	2									1
	放射線治療学実験	3前	2			2				1		
	臨床医学Ⅰ (基礎)	3前	1			1						
	臨床医学Ⅱ (発展)	4前	1			1						
	放射線管理学	2後	2			1						
	放射線管理学実験	4前	1			2		1		1		1
	放射線関係法規	3前	1				1					
	画像診断学	4前	1				1					
	画像診断学演習	4後		1			1					
	臨床薬理学	4前	1									1
	臨床実習概論	3前	1			2				1		
	臨床実習演習	3前	2			2				1		
	医用画像臨床実習	3後	6			2				1		
	核医学臨床実習	3後	2			2				1		
	放射線治療臨床実習	3後	2			2		1		1		
	診療放射線特論	4前	2			1						
	放射線学演習Ⅰ (基礎)	4前	2			1						
	放射線学演習Ⅱ (総合)	4後	2			1						
	放射線腫瘍学特論	4前		1		1						
	核医学特論	4前		1		1						
	MRI特論	4前		1		1						
	画像情報学特論	4前		1				1				
	死亡時画像診断学	4後		1				1				
	卒業研究Ⅰ (調査・計画)	4前	1			5	1	1				
	卒業研究Ⅱ (研究報告)	4後	1			5	1	1				
	小計 (57科目)	-	-									
	合計 (203科目)	-	-									
	卒業要件及び履修方法											
	総合教育科目のうち必修科目10単位および選択科目から13単位以上、専門基礎必修科目25単位、専門必修科目75単位、および選択科目から5単位以上を修得し、128単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：50単位未満/年間)											

- (注)
- ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。  
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
  - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
  - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

・教育効果を考慮し、	「心理学」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「哲学」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「コミュニケーション概論」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「雑談と傾聴～話す力と聴く力～」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「日本近現代史」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「文化人類学」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「教育学」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「死生学-死を通して生を考える」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「法と道徳・倫理」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「社会保障制度論」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「世界の中の和文化」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「国際医療福祉論」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「海外保健福祉事情Ⅱ（実習）」の開講時期を「前期」から「通年」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「手話入門」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「防災と生活デザイン」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医学/医療史」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「メディカルマナー入門」の開講時期を後期から前期へ変更。
・教育効果を考慮し、	「英語講義1（Primary）」の専任教員等の配置を「兼0」から「兼1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「英語講義2（Basic）」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「英語CALL1（Primary）」の専任教員等の配置を「兼0」から「兼1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「英語CALL2（Basic）」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「英語会話1（Primary）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「英語会話2（Basic）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
・英語科目分担の見直しに伴い、	「資格英語1（Primary）」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼1」へ変更。
・英語科目分担の見直しに伴い、	「資格英語2（Basic）」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「健康科学理論」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「基礎物理学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「自然科学実験」の専任教員等の配置を「教授2、助教2、兼1」から「教授3、准教授1、兼1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「放射線物理学Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「放射線計測学実験」の専任教員等の配置を「教授2、助教2」から「教授2、講師1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「画像情報学Ⅰ（感光理論・処理）」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「画像情報学実験」の専任教員等の配置を「教授1、講師1、助教2」から「教授3、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医用工学演習」の専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授2、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医用画像学実験Ⅰ（一般撮影・他）」の専任教員等の配置を「教授1、講師1、助教2」から「教授2、講師1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医用画像学実験Ⅱ（特殊撮影・他）」の専任教員等の配置を「教授1、講師1、助教2」から「教授2、講師1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「核医学実験」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1」から「教授3」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「放射線管理理学実験」の専任教員等の配置を「教授2、助教2、兼1」から「教授2、講師1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「臨床実習概論」の専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授2、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「臨床実習演習」の専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授2、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医用画像臨床実習」の専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授2、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「核医学臨床実習」の専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授2、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「放射線治療臨床実習」の専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授2、講師1、助教1」へ変更。

【令和3年度】

・教育効果を考慮し、	「演劇論」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「ボランティアコーディネート論」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「疫学・保健医療統計学」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「数学」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「英語会話3（Intermediate）」の開講時期を「前期」から「通年」へ変更、専任教員等の配置を「講師1」から「兼1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「英語会話4（Advanced）」の開講時期を「後期」から「通年」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「上級英語会話1（発展）」の開講時期を「前期」から「通年」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「上級英語会話2（総合）」の開講時期を「後期」から「通年」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「救急医学」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼5」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「感染と免疫」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「ケアマネジメント論」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「関連職種連携論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼14」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「社会福祉学」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「臨床心理学概論」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「エビデンスベースドプラクティス」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「異文化体験実習」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1、兼5」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「基礎数学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「自然科学概論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、兼1」から「教授1、准教授2、兼1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「基礎生物学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「自然科学実験」の専任教員等の配置を「教授2、助教2、兼1」から「教授3、准教授2、助教1、兼1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「病態生理学」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「放射線物理学Ⅱ（発展）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「放射線計測学実験」の専任教員等の配置を「教授2、助教2」から「教授2、准教授1、講師1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「画像解剖学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3、講師1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「画像情報学Ⅰ（感光理論・処理）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「画像情報学Ⅱ（画質評価）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授2」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「画像情報学実験」の専任教員等の配置を「教授1、講師1、助教2」から「教授3、講師1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医用工学演習」の専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授2、准教授1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「コンピュータ演習Ⅰ（データ処理）」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「コンピュータ演習Ⅱ（プログラミング）」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医用超音波検査学」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医用画像学実験Ⅰ（一般撮影・他）」の専任教員等の配置を「教授1、講師1、助教2」から「教授2、准教授2、講師1、助教2」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医用画像学実験Ⅱ（特殊撮影・他）」の専任教員等の配置を「教授1、講師1、助教2」から「教授3、講師1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「放射線治療学Ⅰ（物理・技術）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、講師1、助教1」へ変更。

## 【令和4年度】

- ・教育効果を考慮し、「心理学」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・全学的に共通教育を充実させる方針に伴い、「社会保障制度論」を「我が国の社会福祉・医療保障政策の知識」として再編し、1単位の必修科目に変更。
- ・教育効果を考慮し、「世界の経済」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「統計学」の授業内容を再編したことに伴い、科目区分を「総合教育科目」から「専門基礎科目」へ変更。
- ・全学的に共通教育を充実させる方針に伴い、「生命倫理」を「医療必修-医療の倫理とマロ意識・医療情報-」として再編し、1単位の必修科目に変更。また、教育効果を考慮し、開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
- ・全学的に共通教育を充実させる方針に伴い、「大学入門講座Ⅰ（基礎）」と「大学入門講座Ⅱ（応用）」を統合し、「大学入門講座-医療人・社会人として成長するために-」として、1単位の再編。
- ・教育効果を考慮し、「英語CALL1（Primary）」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼1」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「感染と免疫」の専任教員等の配置を「兼11」から「兼5」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「関連職種連携論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼10」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「保健医療福祉制度論」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「エビデンスベースドプラクティス（研究と文献）」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師2」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「レクリエーション概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「災害保健学」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「予防保健学」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼4」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「基礎数学」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「自然科学概論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、兼1」から「教授1、准教授1」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「自然生理学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「医学概論」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「看護概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼6」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「自然科学実験」の専任教員等の配置を「教授2、助教2、兼1」から「教授3、准教授1、兼1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「応用数学」の開講年次及び開講時期を「2年前期」から「1年後期」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「放射線計測学実験」の専任教員等の配置を「教授2、助教2」から「教授2、准教授1、講師2、兼1」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「画像解剖学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3、講師1、助教1、助手1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「医療情報学Ⅰ（感理論・処理）」の科目名称を「医療画像基礎論」に変更し、開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「医療情報学Ⅱ（画質評価）」の科目名称を「医療情報学」に変更し、開講年次及び開講時期を「2年前期」から「1年後期」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「画像情報学実験」の専任教員等の配置を「教授2、講師1、助教2」から「教授3、講師2、助教1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「コンピュータ演習Ⅰ（データ処理）」の開講年次及び開講時期を「2年前期」から「1年後期」へ変更し、専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「コンピュータ演習Ⅱ（プログラミング）」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「医療情報システム論」の専任教員等の配置を「教授1」から「講師2」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「医用X線機器工学」の科目名称を「X線機器工学」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「診療放射線概論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「医用画像検査学概論」の科目名称を「診療画像検査学概論」へ変更し、専任教員等の配置を「講師1」から「講師2」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「医用X線検査学Ⅰ（単純撮影）」の科目名称を「X線検査学Ⅰ」へ変更し、専任教員等の配置を「講師1」から「教授1、講師1、助教1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「医用X線検査学Ⅱ（造影撮影）」の科目名称を「X線検査学Ⅱ」へ変更し、専任教員等の配置を「講師1」から「教授2、講師1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「医用X線CT検査学」の科目名称を「X線CT検査学」へ変更し。
- ・指定規則の改正に伴い、「診療画像機器工学」を新設。
- ・指定規則の改正に伴い、「医用超音波検査学」の科目名称を「超音波検査学」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「医用画像学実験Ⅰ（一般撮影・他）」の科目名称を「診療画像学実験Ⅰ」へ変更し、専任教員等の配置を「教授1、講師1、助教2」から「教授3、講師2、助教1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「医用画像学実験Ⅱ（特殊撮影・他）」の科目名称を「診療画像学実験Ⅱ」へ変更し、専任教員等の配置を「教授1、講師1、助教2」から「教授3、講師2、助教1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「核医学Ⅰ（基礎）」の科目名称を「核医学検査技術学」へ変更し、専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、講師1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「核医学Ⅱ（臨床）」の科目名称を「核医学」へ変更し、専任教員等の配置を「兼1」から「教授1、講師1、兼1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「核医学実験」の科目名称を「核医学検査技術学実験」へ変更し、専任教員等の配置を「教授2、助教1」から「教授2、講師2、助教1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「放射線治療機器工学」を新設。
- ・指定規則の改正に伴い、「放射線治療学Ⅰ（物理・技術）」の科目名称を「放射線治療技術学」へ変更し、専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、講師1、助教1、兼1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「放射線治療学Ⅱ（臨床）」の科目名称を「放射線腫瘍学」へ変更し、専任教員等の配置を「兼1」から「教授1、兼4」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「放射線治療学実験」の科目名称を「放射線治療技術学実験」へ変更し、専任教員等の配置を「教授2、助教1」から「教授1、講師1、助教1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「核医学実験」の科目名称を「核医学検査技術学実験」へ変更し、専任教員等の配置を「教授2、助教1」から「教授2、講師2、助教1」へ変更。
- ・教育効果を考慮し、「臨床医学Ⅰ（基礎）」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「臨床実習概論」の科目名称を「医療安全学概論」へ変更し、専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授3、講師4、助教1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「臨床実習演習」の科目名称を「臨床画像学演習」へ変更し、専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授3、講師4」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「医用画像臨床実習」の科目名称を「診療画像検査学臨床実習」へ、単位数を6単位から8単位へ変更。また、専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授3、講師4、助教1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「核医学臨床実習」の科目名称を「核医学検査技術学臨床実習」へ変更し、専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授3、講師4、助教1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「放射線治療臨床実習」の科目名称を「放射線治療技術学臨床実習」へ変更し、専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授3、講師4、助教1」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、「MRI特論」の科目名称を「MRI検査学特論」へ変更。
- ・指定規則の改正に伴い、卒業要件及び履修方法を「総合教育科目のうち必修科目10単位および選択科目から13単位以上、専門基礎必修科目25単位、専門必修科目75単位、および選択科目から5単位以上を修得し、128単位以上修得すること。」から「総合教育科目のうち必修科目10単位および選択科目から11単位以上、専門基礎必修科目27単位、専門必修科目79単位、および選択科目から5単位以上を修得し、132単位以上修得すること。」へ変更。

【令和5年度】

- ・専任教員の退職に伴い、教育効果も考慮し、「英語講読1 (Primary)」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼2」へ変更。
  - ・専任教員の退職に伴い、教育効果も考慮し、「英語講読2 (Basic)」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼2」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「英語CALL1 (Primary)」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「英語CALL2 (Basic)」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
  - ・専任教員の退職に伴い、「フランス語入門 (会話含む)」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼1」へ変更。
  - ・専任教員の退職に伴い、「フランス語基礎 (会話含む)」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼1」へ変更。
  - ・専任教員の異動等による科目担当の見直しに伴い、「救急医学」の教員配置を「兼5」から「兼4」へ変更。
  - ・専任教員の異動等による科目担当の見直しに伴い、「感染と免疫」の教員配置を「兼5」から「兼2」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「エビデンスベースドプラクティス (研究と文献)」の専任教員等の配置を「講師2」から「教授2、講師1、助教1、兼1」へ変更。
  - ・専任教員の異動等による科目担当の見直しに伴い、「災害保健学」の担当教員の配置を「兼3」から「兼2」へ変更。
  - ・専任教員の異動等による科目担当の見直しに伴い、「予防保健学」の担当教員の配置を「兼4」から「兼2」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「国際医療保健学」の担当教員の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
  - ・専任教員の異動等による科目担当の見直しに伴い、「看護概論」の教員配置を「兼6」から「兼2」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「自然科学実験」の専任教員等の配置を「教授3、准教授1、兼1」から「教授3、准教授1、講師1、兼1」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「放射線計測学実験」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、講師2、助教1」から「教授2、准教授1、講師2、助教1」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「画像解剖学」の専任教員等の配置を「教授3、講師1、助教1」から「教4、講師1、助教1」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「医療安全管理学」の専任教員等の配置を「教授3、講師1、助教1」から「教授3、講師2」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「診療放射線概論」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「診療画像機器工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2、講師1」へ変更。
  - ・専任教員の異動等による科目担当の見直しに伴い、「超音波検査学」の担当教員の配置を「兼2」から「講師1」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「診療画像学実験Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3、講師2、助教1」から「教授2、講師3」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「核医学」の専任教員等の配置を「教授1、講師1」から「講師1」へ変更。
  - ・専任教員の異動等による科目担当の見直しに伴い、「核医学検査技術学実験」の専任教員等の配置を「教授2、講師2、助教1」から「教授1、講師2」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「臨床医学Ⅱ (発展)」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「画像診断学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授2」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「画像診断学演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授2、講師1、助教1」へ変更。
- 
- ・専任教員の異動等による科目担当の見直しに伴い、「医療安全学概論」の専任教員等の配置を「教授3、講師4、助教1」から「教授2、講師3」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「臨床画像学演習」の専任教員等の配置を「教授3、講師4」から「教授3、講師4、助教1」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「診療画像検査学臨床実習」の専任教員等の配置を「教授3、講師4、助教1」から「教授4、講師4、助教1」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「核医学検査技術学臨床実習」の専任教員等の配置を「教授3、講師4、助教1」から「教授4、講師4、助教1」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「放射線治療技術学臨床実習」の専任教員等の配置を「教授3、講師4、助教1」から「教授4、講師4、助教1」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「診療放射線特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「放射線学演習Ⅰ (基礎)」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授5、准教授1、講師4」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「放射線学演習Ⅱ (総合)」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授5、准教授1、講師4」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「核医学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「講師1」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「MRI特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「画像情報学特論」の専任教員等の配置を「講師1」から「教授3、准教授1」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「死亡時画像診断学」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼1」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「卒業研究Ⅰ (調査・計画)」の専任教員等の配置を「教授5、准教授1、講師1」から「教授6、准教授1、講師1、助教1」へ変更。
  - ・教育効果を考慮し、「卒業研究Ⅱ (研究報告)」の専任教員等の配置を「教授5、准教授1、講師1」から「教授6、准教授1、講師1、助教1」へ変更。

- (注) ・ 2 (1) ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容 (配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など) を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度 (令和4年度開設であれば令和3年度以前) の表は適宜削除してください。
  - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
73 科目	130 科目	0 科目	203 科目	77 科目 [ 4 ]	127 科目 [ △3 ]	0 科目 [ 0 ]	204 科目 [ 1 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	パフォーマンス表現論	2	1~4年次	一般	選択	総合教育科目の全学的な見直しに伴う科目再編のため
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
  - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
  - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{203} = \boxed{0.49} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 校舎敷地に国際医療福 祉大学市川病院を追加 (H30.9.1事業継承)(30) 福岡看護学部の設置者 変更等に伴う変更 (3)			
	校舎敷地	258,383 276,638 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	258,383 276,638 m <sup>2</sup>				
	運動場用地	100,751 88,807 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	100,751 88,807 m <sup>2</sup>				
	小 計	359,134 377,289 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	359,134 377,289 m <sup>2</sup>				
	そ の 他	113,975 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	113,975 m <sup>2</sup>				
	合 計	473,109 491,264 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	473,109 491,264 m <sup>2</sup>				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 記載ミスのため修正 (30) 福岡薬学部設置に伴う 追加(2) 福岡看護学部の設置者 変更等に伴う変更 (3)				
	212,335 223,203 212,896 m <sup>2</sup> 191,626 (189,135 178,828 m <sup>2</sup> ) 157,557	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	212,335 223,203 212,896 m <sup>2</sup> 191,626 (189,135 178,828 m <sup>2</sup> ) 157,557					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 記載ミスのため修正 (30) 福岡薬学部設置に伴う 追加(2) 福岡看護学部の設置者 変更等に伴う変更 (3)			
	201 216 205 193 室	179 194 196 162 室	323 327 316 304 室	22 24 23 19 室 (補助 8 職員 6 人)	9 10 室 (補助 0 職員 0 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		大学全体			
	大学全体			403 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標 本	成田保健医療学部 共通 放射線・情報科学科の 学年進行による増加 (3) 放射線・情報科学科の 学年進行による増加 (5)	
		〔うち外国書〕	〔うち外国書〕	〔うち外国書〕	点	点	点		
	冊	種	種						
	(19,497 [1,619]) (-18,752 [-1,591]) (-17,913 [-1,509]) (-16,853 [-1,397])	(111 [30]) (-109 [-30]) (-106 [-29])	(15,854 [14,206]) (15,474 [-13,855]) (11,520 [-9,965]) (9,096 [-7,596])	( 750 ) (- 726 ) (- 697 ) (- 633 )	2,217 2,166 (- 2,035) (- 1,802)	26 25 (- 12) (- 0)			
計	(19,497 [1,619]) (-18,752 [-1,591]) (-17,913 [-1,509]) (-16,853 [-1,397])	(111 [30]) (-109 [-30]) (-106 [-29])	(15,854 [14,206]) (15,474 [-13,855]) (11,520 [-9,965]) (9,096 [-7,596])	( 750 ) (- 726 ) (- 697 ) (- 633 )	2,217 2,166 (- 2,035) (- 1,802)	26 25 (- 12) (- 0)			
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 福岡看護学部の設置者 変更等に伴う変更 (3)		
	8,081 8,564 m <sup>2</sup>		1,691 1,853 席		354,777 367,360 冊				
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体		
	7,465m <sup>2</sup>		弓道場		テニスコート				
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経 費 の 見 積 り	区 分	開 設 年 度	完 成 年 度	区 分	開 設 前 年 度	開 設 年 度	完 成 年 度	図書購入費は当初見込 み時よりも契約額が下 がったため(2) 設備購入費は教室の設 備改修が発生したため (2)
		教員 1 人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	7,024千円 7,324千円	4,000千円	4,000千円	
	共 同 研 究 費 等	1,500千円	3,000千円	設備購入費	547,843千円 424,947千円	283,298千円	8,000千円		
	学 生 1 人 当 り 納 付 金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次		
	1,750千円	1,630千円	1,630千円	1,630千円	— 千円	— 千円			
学生納付金以外の維持方法の概要			手数料収入、資産運用収入等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和5年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	国際医療福祉大学										平均入学定員超過率0.7倍以下の学科数	0	平均入学定員超過率1.15倍以上の学科数	0	収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考				
医学部	6	140	-	840	-	1.00	-	0.98	-	-	平成29年度	-						
医学科	6	140	-	840	学士(医学)	1.00	-	0.98	-	-	平成29年度	千葉県成田市公津の杜4丁目3番						
保健医療学部	4	535	-	2140	-	1.02	-	1.02	-	-	平成7年度	-						
看護学科	4	115	-	460	学士(看護学)	1.03	-	1.00	-	-	平成7年度	栃木県大田原市北金丸2600番1						
理学療法学科	4	100	-	400	学士(理学療法)	1.02	-	1.02	-	-	平成7年度	同上						
作業療法学科	4	80	-	320	学士(作業療法)	1.01	-	1.03	-	-	平成7年度	同上						
言語聴覚学科	4	80	-	320	学士(言語聴覚)	1.03	-	1.00	-	-	平成7年度	同上						
視機能療法学科	4	50	-	200	学士(視機能療法)	1.05	-	1.04	-	-	平成14年度	同上						
放射線・情報科学科	4	110	-	440	学士(放射線・情報科学)	1.04	-	1.06	-	-	平成7年度	同上						
医療福祉学部	4	140	5	570	-	1.01	-	0.99	-	-	平成9年度	-						
医療福祉・マナジメント学科	4	140	5	570	学士(医療福祉学) 学士(医療マナジメント学)	1.01	-	0.99	-	-	平成9年度	同上						
薬学部	6	180	-	1,080	-	1.04	-	0.98	-	-	平成18年度	-						
薬学科	6	180	-	1,080	学士(薬学)	1.04	-	0.98	-	-	平成18年度	同上						
小田原保健医療学部	4	200	-	800	-	1.07	-	1.06	-	-	平成18年度	-						
看護学科	4	80	-	320	学士(看護学)	1.06	-	1.04	-	-	平成18年度	神奈川県小田原市城山一丁目2番25号						
理学療法学科	4	80	-	320	学士(理学療法)	1.08	-	1.09	-	-	平成18年度	同上						
作業療法学科	4	40	-	160	学士(作業療法)	1.08	-	1.06	-	-	平成18年度	同上						
福岡保健医療学部	4	220	-	880	-	1.04	-	1.03	-	-	平成17年度	-						
看護学科	4	60	-	60	学士(看護学)	1.03	-	1.03	-	-	令和5年度	福岡県大川市榎津137-1						
理学療法学科	4	50	-	230	学士(理学療法)	1.06	-	1.1	-	-	平成17年度	同上	令和5年度より入学定員変更(60→50)					
作業療法学科	4	30	-	150	学士(作業療法)	0.98	-	0.92	-	-	平成17年度	同上	令和5年度より入学定員変更(40→30)					
言語聴覚学科	4	-	-	120	学士(言語聴覚)	0.95	-	0.92	-	-	平成19年度	同上	令和5年度入学生より学生募集停止(40→0)					
医学検査学科	4	80	-	320	学士(医学検査)	1.09	-	1.08	-	-	平成25年度	同上						
福岡薬学部	6	120	-	480	-	1.05	-	1.01	-	-	令和2年度	-						
薬学科	6	120	-	480	学士(薬学)	1.05	-	1.01	-	-	令和2年度	同上						
成田看護学部	4	100	-	400	-	1.06	-	1.06	-	-	平成28年度	-						
看護学科	4	100	-	400	学士(看護学)	1.06	-	1.06	-	-	平成28年度	千葉県成田市公津の杜4丁目3番						
成田保健医療学部	4	290	-	1,160	-	1.06	-	1.04	-	-	平成28年度	-						
理学療法学科	4	80	-	320	学士(理学療法)	1.07	-	1.05	-	-	平成28年度	同上						
作業療法学科	4	40	-	160	学士(作業療法)	1.06	-	1.04	-	-	平成28年度	同上						
言語聴覚学科	4	40	-	160	学士(言語聴覚)	1.05	-	1.04	-	-	平成28年度	同上						
放射線・情報科学科	4	50	-	200	学士(放射線・情報科学)	1.08	-	1.03	-	-	令和2年度	同上						
医学検査学科	4	80	-	320	学士(医学検査)	1.06	-	1.05	-	-	平成28年度	同上						
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	4	120	-	480	-	1.01	-	0.98	-	-	平成30年度	-						
心理学科	4	60	-	240	学士(心理学)	1.05	-	1.03	-	-	平成30年度	東京都港区赤坂4丁目1-26						
医療マネジメント学科	4	60	-	240	学士(医療マナジメント学)	0.98	-	0.94	-	-	平成30年度	同上						
大学全体	-	2,045	5	8,830	-	-	-	-	-	-	-	-						

- (注) ・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。  
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。  
(様式のうち、記載する必要がない学校種は削除してください。)
- ・学部/学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。  
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「平均入学定員超過率（控除後）」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。□  
なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
  - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。  
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和6年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
  - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。  
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
  - ・「平均入学定員超過率（控除後含む）」及び「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<成田保健医療学部 放射線・情報科学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

		【令和2年度】		【令和3年度】		【令和4年度】		【令和5年度】			
専任・兼任・兼任の別	職名	専任・兼任・兼任の別	職名	専任・兼任・兼任の別	職名	専任・兼任・兼任の別	職名	専任・兼任・兼任の別	職名		
	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		
	担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		
専	加藤 けんいち 勝俣 健一郎 (69) <令和2年4月> 工学士 医療情報システム論 診療放射線概論 診療放射線特論 放射線学演習Ⅰ(基礎) 放射線学演習Ⅱ(総合) 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専	加藤 けんいち 勝俣 健一郎 (70) <令和2年4月> 工学士 医療情報システム論 診療放射線概論 診療放射線特論 放射線学演習Ⅰ(基礎) 放射線学演習Ⅱ(総合) 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専		専		専			
		専	上田 克彦 (60) <令和2年4月> 学士(看護) 画像情報学実験 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習	専	上田 克彦 (61) <令和2年4月> 学士(看護) 画像情報学実験 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習 診療放射線概論 画像情報学Ⅱ(画像評価) 医用X線検査学Ⅱ(造影撮影) 画像情報学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 診療放射線特論 放射線学演習Ⅰ(基礎) 卒業研究Ⅱ(研究報告) 放射線学演習Ⅱ(総合)	専	上田 克彦 (62) <令和2年4月> 学士(看護) 画像情報学実験 診療画像学実験Ⅰ 臨床画像学実験Ⅱ 医療安全概論 臨床画像学演習 診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 放射線治療技術学臨床実習 診療放射線概論 画像情報学 X線検査学Ⅱ 画像情報学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 診療放射線特論 放射線学演習Ⅰ(基礎) 卒業研究Ⅱ(研究報告) 放射線学演習Ⅱ(総合) 画像解剖学 画像情報学実験 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習 診療放射線概論 画像情報学Ⅱ(画像評価) 医用X線検査学Ⅱ(造影撮影) 画像情報学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 診療放射線特論 放射線学演習Ⅰ(基礎) 卒業研究Ⅱ(研究報告) 放射線学演習Ⅱ(総合) 画像解剖学	専	上田 克彦 (63) <令和2年4月> 学士(看護) 画像情報学実験 診療画像学実験Ⅰ 臨床画像学実験Ⅱ 医療安全概論 臨床画像学演習 診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 放射線治療技術学臨床実習 診療放射線概論 画像情報学 X線検査学Ⅱ 画像情報学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 診療放射線特論 放射線学演習Ⅰ(基礎) 卒業研究Ⅱ(研究報告) 放射線学演習Ⅱ(総合) 画像解剖学 エビデンスベースドプラクティス(看護と文庫) 医療安全管理学 放射線救急医学 臨床医学Ⅱ(発展) 画像診断学演習 画像情報学実験 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習 診療放射線概論 画像情報学Ⅱ(画像評価) 医用X線検査学Ⅱ(造影撮影) 画像情報学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 診療放射線特論 放射線学演習Ⅰ(基礎) 卒業研究Ⅱ(研究報告) 放射線学演習Ⅱ(総合) 画像解剖学		
		専	小野木 雄三 (63) <令和2年4月> 博士(医学) 病理生理学 医学概論 臨床医学Ⅱ(発展) 画像診断学演習	専	小野木 雄三 (63) <令和2年4月> 博士(医学) 病理生理学 医学概論 臨床医学Ⅱ(発展) 画像診断学演習	専	小野木 雄三 (64) <令和2年4月> 博士(医学) 医学概論 臨床医学Ⅱ(発展) 画像診断学演習	専	小野木 雄三 (65) <令和2年4月> 博士(医学) 臨床医学Ⅱ(発展) 画像診断学演習 画像診断学演習 臨床医学Ⅱ(発展) 画像診断学演習	専	小野木 雄三 (66) <令和2年4月> 博士(医学) 画像診断学 画像診断学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名					
専	教授	㏽ ㏽㏽ 矢野 敬一 (62) <令和2年4月>	㏽ ㏽㏽ 矢野 敬一 (62) <令和2年4月>	㏽ ㏽㏽ 矢野 敬一 (63) <令和2年4月>	㏽ ㏽㏽ 矢野 敬一 (64) <令和2年4月>	専 教授 ㏽ ㏽㏽ 矢野 敬一 (65) <令和2年4月>
		核医学実験 放射線治療学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習	核医学実験 放射線治療学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習	核医学実験 放射線治療学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習	核医学検査技術学実験 放射線治療技術学実験 医療安全学概論 臨床画像学演習 診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 核医学実験 放射線治療学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習	診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習
			㏽ ㏽㏽ 市川 重司 (61) <令和2年4月> 修士(医療科学)	㏽ ㏽㏽ 市川 重司 (62) <令和2年4月> 修士(医療科学)	㏽ ㏽㏽ 市川 重司 (63) <令和2年4月> 修士(医療科学)	専 教授 ㏽ ㏽㏽ 市川 重司 (64) <令和2年4月> 修士(医療科学)
		画像情報学Ⅰ(感光理論・処理) 画像情報学実験 医用X線機器工学 核医学実験 診療放射線概論 画像情報学Ⅱ(画質評価) 医用X線検査Ⅰ(単純撮影) 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・像) 医用X線検査Ⅱ(造影撮影) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・像)	画像情報学Ⅰ(感光理論・処理) 画像情報学実験 医用X線機器工学 核医学実験 診療放射線概論 画像情報学Ⅱ(画質評価) 医用X線検査Ⅰ(単純撮影) 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・像) 医用X線検査Ⅱ(造影撮影) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・像)	画像情報学Ⅰ(感光理論・処理) 画像情報学実験 医用X線機器工学 核医学検査技術学実験 診療放射線概論 画像情報学 X線検査Ⅰ 診療画像学実験Ⅰ X線検査Ⅱ 診療画像学実験Ⅱ 医療安全学概論 臨床画像学演習 診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 放射線治療技術学臨床実習 予防保健学 画像情報学Ⅰ(感光理論・処理) 画像情報学実験 医用X線機器工学 核医学実験 診療放射線概論 画像情報学Ⅱ(画質評価) 医用X線検査Ⅰ(単純撮影) 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・像) 医用X線検査Ⅱ(造影撮影) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・像) 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習 予防保健学	医療画像基礎論 画像情報学実験 X線機器工学 画像解剖学 診療放射線概論 画像情報学 X線検査Ⅰ 診療画像学実験Ⅰ X線検査Ⅱ 診療画像学実験Ⅱ 医療安全学概論 臨床画像学演習 診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 放射線治療技術学臨床実習 予防保健学 画像診断学演習 画像情報学特論 医療安全管理学 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告) 放射線学演習Ⅰ(基礎) 放射線学演習Ⅱ(総合) 画像情報学Ⅰ(感光理論・処理) 画像情報学実験 医用X線機器工学 核医学実験 診療放射線概論 画像情報学Ⅱ(画質評価) 医用X線検査Ⅰ(単純撮影) 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・像) 医用X線検査Ⅱ(造影撮影) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・像) 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習 予防保健学 画像診断学演習 画像情報学特論 医療安全管理学 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告) 放射線学演習Ⅰ(基礎) 放射線学演習Ⅱ(総合)	
専	教授	㏽ ㏽㏽ 細貝 良行 (54) <令和3年4月> 博士(医学)	㏽ ㏽㏽ 細貝 良行 (54) <令和3年4月> 博士(医学)	㏽ ㏽㏽ 細貝 良行 (54) <令和4年4月> 博士(医学)		専 教授
		放射線計測学実験 医療安全管理学 核医学Ⅰ(基礎) 核医学実験 放射線管理学 放射線管理学実験 核医学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	放射線計測学実験 医療安全管理学 核医学Ⅰ(基礎) 核医学実験 放射線管理学 放射線管理学実験 核医学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	放射線計測学実験 医療安全管理学 核医学Ⅰ(基礎) 核医学実験 放射線管理学 放射線管理学実験 核医学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等					
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名						
専	教授	伊藤 照生 (53) <令和2年4月> 修士(学術)	専	教授	伊藤 照生 (53) <令和2年4月> 修士(学術)	専	教授	伊藤 照生 (54) <令和2年4月> 修士(学術)	専	教授	伊藤 照生 (55) <令和2年4月> 修士(学術)					
	放射線計測学 放射線科学演習 放射線計測学実験 放射線治療学Ⅰ(物理・技術) 放射線治療学実験 放射線管理学実験 放射線関係法規 放射線腫瘍学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)			放射線計測学 放射線科学演習 放射線計測学実験 放射線治療学Ⅰ(物理・技術) 放射線治療学実験 放射線管理学実験 放射線関係法規 放射線腫瘍学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)			放射線計測学 放射線科学演習 放射線計測学実験 放射線治療学Ⅰ(物理・技術) 放射線治療学実験 放射線管理学実験 放射線関係法規 放射線腫瘍学特論 <b>核医学実験</b>			放射線計測学 放射線科学演習 放射線計測学実験 <b>放射線治療技術学</b> <b>放射線治療技術学実験</b> 放射線管理学実験 放射線関係法規 放射線腫瘍学特論 <b>核医学検査技術学実験</b> <b>放射線腫瘍学</b> <b>画像解剖学</b> <b>核医学検査技術学</b> <b>核医学</b> <b>放射線管理学</b> <b>医療安全学概論</b> <b>臨床画像学演習</b> <b>診療画像検査学臨床実習</b> <b>核医学検査技術学臨床実習</b> <b>放射線治療技術学臨床実習</b> <b>卒業研究Ⅰ(調査・計画)</b> <b>卒業研究Ⅱ(研究報告)</b>			放射線計測学 放射線科学演習 放射線計測学実験 放射線治療学Ⅰ(物理・技術) <b>放射線治療学実験</b> 放射線管理学実験 放射線関係法規 放射線腫瘍学特論 <b>核医学実験</b> <b>放射線治療学Ⅱ(臨床)</b> <b>画像解剖学</b> <b>核医学Ⅰ(基礎)</b> <b>核医学Ⅱ(臨床)</b> <b>放射線管理学</b> <b>臨床実習概論</b> <b>臨床実習演習</b> <b>医用画像臨床実習</b> <b>核医学臨床実習</b> <b>放射線治療臨床実習</b> <b>卒業研究Ⅰ(調査・計画)</b> <b>卒業研究Ⅱ(研究報告)</b>			放射線計測学 放射線科学演習 放射線計測学実験 放射線治療学Ⅰ(物理・技術) <b>放射線治療学実験</b> 放射線管理学実験 放射線関係法規 放射線腫瘍学特論 <b>核医学実験</b> <b>放射線治療学Ⅱ(臨床)</b> <b>画像解剖学</b> <b>放射線管理学</b> <b>臨床実習概論</b> <b>臨床実習演習</b> <b>医用画像臨床実習</b> <b>核医学臨床実習</b> <b>放射線治療臨床実習</b> <b>卒業研究Ⅰ(調査・計画)</b> <b>卒業研究Ⅱ(研究報告)</b> <b>医療安全管理</b> <b>画像診断学</b> <b>画像診断学演習</b> <b>放射線科学演習Ⅰ(基礎)</b> <b>放射線科学演習Ⅱ(総合)</b> <b>臨床医学Ⅱ(発展)</b>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名				
専	教授	小林 純也 (53) <令和2年4月> 博士(薬学)	自然科学概論 基礎生物学 自然科学実験 放射線科学演習 放射線生物学 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専	教授	小林 純也 (53) <令和2年4月> 博士(薬学)	自然科学概論 基礎生物学 自然科学実験 放射線科学演習 放射線生物学 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専	教授	小林 純也 (54) <令和2年4月> 博士(薬学)	自然科学概論 基礎生物学 自然科学実験 放射線科学演習 放射線生物学 <b>放射線計測学実験</b> <b>放射線管理学実験</b>	専	教授	小林 純也 (55) <令和2年4月> 博士(薬学)	自然科学概論 基礎生物学 自然科学実験 放射線科学演習 放射線生物学 <b>放射線計測学実験</b> <b>放射線管理学実験</b> <b>異文化体験実習</b> <b>卒業研究Ⅰ(調査・計画)</b> <b>卒業研究Ⅱ(研究報告)</b>	専	教授	小林 純也 (56) <令和2年4月> 博士(薬学)	自然科学概論 基礎生物学 自然科学実験 放射線科学演習 放射線生物学 <b>放射線計測学実験</b> <b>放射線管理学実験</b> <b>異文化体験実習</b> <b>卒業研究Ⅰ(調査・計画)</b> <b>卒業研究Ⅱ(研究報告)</b> <b>医療安全管理学</b> <b>診療放射線概論</b> <b>診療放射線特論</b> <b>放射線学演習Ⅰ(基礎)</b> <b>放射線学演習Ⅱ(総合)</b>
専	教授	吉岡 直紀 (52) <令和3年4月> 博士(医学)	放射線救急医学 画像解剖学 臨床医学Ⅰ(基礎) 画像診断学	専	教授	吉岡 直紀 (52) <令和3年4月> 博士(医学)	放射線救急医学 画像解剖学 臨床医学Ⅰ(基礎) 画像診断学	専	教授	吉岡 直紀 (53) <令和3年4月> 博士(医学)	放射線救急医学 画像解剖学 臨床医学Ⅰ(基礎) 画像診断学	専	教授	吉岡 直紀 (54) <令和3年4月> 博士(医学)	画像解剖学 画像診断学 画像診断学 画像診断学	専	教授	吉岡 直紀 (55) <令和3年4月> 博士(医学)	画像解剖学 <b>画像診断学演習</b> 画像解剖学 <b>画像診断学演習</b>
専	教授	梶沢 宏之 (51) <令和2年4月> 博士(医学)	自然科学実験 画像情報学実験 医用工学 医用工学演習 医用X線機器工学 MRI検査学 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) MRI特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専	教授	梶沢 宏之 (51) <令和2年4月> 博士(医学)	自然科学実験 画像情報学実験 医用工学 医用工学演習 MRI検査学 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) MRI特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専	教授	梶沢 宏之 (52) <令和2年4月> 博士(医学)	自然科学実験 画像情報学実験 医用工学 医用工学演習 MRI検査学 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) MRI特論 <b>コンピュータ演習Ⅰ(データ処理)</b> <b>コンピュータ演習Ⅱ(プログラミング)</b>	専	教授	梶沢 宏之 (53) <令和2年4月> 博士(医学)	自然科学実験 画像情報学実験 医用工学演習 MRI検査学 <b>診療画像学実験Ⅱ</b> <b>MRI検査学特論</b> <b>コンピュータ演習Ⅰ(データ処理)</b> <b>コンピュータ演習Ⅱ(プログラミング)</b> <b>卒業研究Ⅰ(調査・計画)</b> <b>卒業研究Ⅱ(研究報告)</b> 自然科学実験 画像情報学実験 医用工学 MRI検査学 <b>医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他)</b> <b>MRI特論</b> <b>コンピュータ演習Ⅰ(データ処理)</b> <b>コンピュータ演習Ⅱ(プログラミング)</b> <b>卒業研究Ⅰ(調査・計画)</b> <b>卒業研究Ⅱ(研究報告)</b>	専	教授	梶沢 宏之 (54) <令和2年4月> 博士(医学)	自然科学実験 画像情報学実験 医用工学 医用工学演習 MRI検査学 <b>診療画像学実験Ⅱ</b> <b>MRI検査学特論</b> <b>コンピュータ演習Ⅰ(データ処理)</b> <b>コンピュータ演習Ⅱ(プログラミング)</b> <b>卒業研究Ⅰ(調査・計画)</b> <b>卒業研究Ⅱ(研究報告)</b> 画像情報学特論 <b>診療放射線工学</b> <b>診療放射線特論</b> <b>放射線学演習Ⅰ(基礎)</b> 自然科学実験 画像情報学実験 医用工学演習 MRI検査学 <b>医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他)</b> <b>MRI特論</b> <b>コンピュータ演習Ⅰ(データ処理)</b> <b>コンピュータ演習Ⅱ(プログラミング)</b> <b>卒業研究Ⅰ(調査・計画)</b> <b>卒業研究Ⅱ(研究報告)</b> 画像情報学特論 <b>診療放射線特論</b> <b>放射線学演習Ⅰ(基礎)</b> <b>放射線学演習Ⅱ(総合)</b>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名				
					専任	教授	N/ノ トモキ 揮師 智之 (46) <令和2年4月> 博士(工学)	基礎物理学 放射線物理学Ⅰ(基礎) 自然科学実験 医用工学演習											
					専任	教授	N/ノ トモキ 揮師 智之 (47) <令和2年4月> 博士(工学)	基礎物理学 放射線物理学Ⅰ(基礎) 自然科学実験 医用工学演習 放射線物理学Ⅱ(発展) 放射線科学演習											
					専任	教授	N/ノ トモキ 揮師 智之 (48) <令和2年4月> 博士(工学)	基礎物理学 放射線物理学Ⅰ(基礎) 自然科学実験 医用工学演習 放射線物理学Ⅱ(発展) 放射線科学演習 診療画像学実験Ⅰ 基礎物理学 放射線物理学Ⅰ(基礎) 自然科学実験 医用工学演習 放射線物理学Ⅱ(発展) 放射線科学演習 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・撮)											
					専任	教授	N/ノ トモキ 揮師 智之 (49) <令和2年4月> 博士(工学)	基礎物理学 放射線物理学Ⅰ(基礎) 自然科学実験 医用工学演習 放射線物理学Ⅱ(発展) 放射線科学演習 診療画像学実験Ⅰ(一般撮影・撮) エビデンシベース フラクトリス (画像と工学) 診療画像機器工学 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告) MRI検査学特論 放射線学演習Ⅰ(基礎) 放射線学演習Ⅱ(総合) 基礎物理学 放射線物理学Ⅰ(基礎) 自然科学実験 医用工学演習 放射線物理学Ⅱ(発展) 放射線科学演習 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・撮) エビデンシベース フラクトリス (画像と工学) 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告) MRI特論 放射線学演習Ⅰ(基礎) 放射線学演習Ⅱ(総合)											
専	准教授	ミヤマ ヒロコ 光山 奈保子 (52) <令和2年4月> 博士(学術)	経済の仕組み 経済の歴史 世界の経済	専	准教授	ミヤマ ヒロコ 光山 奈保子 (52) <令和2年4月> 博士(学術)	経済の仕組み 経済の歴史 世界の経済	専	准教授	ミヤマ ヒロコ 光山 奈保子 (53) <令和2年4月> 博士(学術)	経済の仕組み 経済の歴史 世界の経済	専	准教授	ミヤマ ヒロコ 光山 奈保子 (54) <令和2年4月> 博士(学術)	経済の仕組み 経済の歴史 世界の経済	専	准教授	ミヤマ ヒロコ 光山 奈保子 (55) <令和2年4月> 博士(学術)	経済の仕組み 経済の歴史 世界の経済
専	准教授	かんろ 直利 岡村 直利 (49) <令和2年4月> 博士(理学)	基礎数学 自然科学概論 基礎物理学 応用数学 放射線物理学Ⅰ(基礎) 放射線物理学Ⅱ(発展)	専	准教授	かんろ 直利 岡村 直利 (49) <令和2年4月> 博士(理学)	基礎数学 自然科学概論 <b>自然科学実験</b> 応用数学 放射線物理学Ⅱ(発展)	専	准教授	かんろ 直利 岡村 直利 (50) <令和2年4月> 博士(理学)	基礎数学 自然科学概論 <b>自然科学実験</b> 応用数学 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・撮) 医用工学演習 <b>放射線計測学実験</b>	専	准教授	かんろ 直利 岡村 直利 (51) <令和2年4月> 博士(理学)	基礎数学 自然科学概論 <b>自然科学実験</b> 応用数学 医用工学演習 <b>放射線計測学実験</b> <b>数学</b>	専	准教授	かんろ 直利 岡村 直利 (52) <令和2年4月> 博士(理学)	基礎数学 自然科学概論 <b>自然科学実験</b> 応用数学 医用工学演習 <b>放射線計測学実験</b> <b>数学</b> 画像情報学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告) 放射線学演習Ⅰ(基礎) 放射線学演習Ⅱ(総合)
専	准教授	かんろ 直利 岡村 直利 (49) <令和2年4月> 博士(理学)	基礎数学 自然科学概論 基礎物理学 応用数学 放射線物理学Ⅰ(基礎) 放射線物理学Ⅱ(発展)	専	准教授	かんろ 直利 岡村 直利 (49) <令和2年4月> 博士(理学)	基礎数学 自然科学概論 <b>自然科学実験</b> 応用数学 放射線物理学Ⅱ(発展)	専	准教授	かんろ 直利 岡村 直利 (50) <令和2年4月> 博士(理学)	基礎数学 自然科学概論 <b>自然科学実験</b> 応用数学 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・撮) 医用工学演習 <b>放射線計測学実験</b>	専	准教授	かんろ 直利 岡村 直利 (51) <令和2年4月> 博士(理学)	基礎数学 自然科学概論 <b>自然科学実験</b> 応用数学 医用工学演習 <b>放射線計測学実験</b> <b>数学</b>	専	准教授	かんろ 直利 岡村 直利 (52) <令和2年4月> 博士(理学)	基礎数学 自然科学概論 <b>自然科学実験</b> 応用数学 医用工学演習 <b>放射線計測学実験</b> <b>数学</b> 画像情報学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告) 放射線学演習Ⅰ(基礎) 放射線学演習Ⅱ(総合)
専	講師	さつり 寛子 佐藤 寛子 (48) <令和2年4月> PhD in French Studies (University of Birmingham, UK)	英語講義1 (Primary) 英語CALL1 (Primary) 英語会話3 (Intermediate) 資格英語1 (Primary) 資格英語2 (Basic) フランス語入門(会話含む) フランス語基礎(会話含む)	専	講師	さつり 寛子 佐藤 寛子 (48) <令和2年4月> PhD in French Studies (University of Birmingham, UK)	英語講義1 (Primary) 英語CALL1 (Primary) 英語会話3 (Intermediate) フランス語入門(会話含む) フランス語基礎(会話含む)	専	講師	さつり 寛子 佐藤 寛子 (49) <令和2年4月> PhD in French Studies (University of Birmingham, UK)	英語講義1 (Primary) 英語CALL1 (Primary) フランス語入門(会話含む) フランス語基礎(会話含む) <b>英語講義2 (Basico)</b> <b>英語CALL2 (Basico)</b>	専	講師	さつり 寛子 佐藤 寛子 (50) <令和2年4月> PhD in French Studies (University of Birmingham, UK)	英語講義1 (Primary) <b>英語講義2 (Basico)</b> フランス語入門(会話含む) フランス語基礎(会話含む)	専	講師	さつり 寛子 佐藤 寛子 (50) <令和2年4月> PhD in French Studies (University of Birmingham, UK)	英語講義1 (Primary) <b>英語講義2 (Basico)</b> フランス語入門(会話含む) フランス語基礎(会話含む)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名							
						コノダ 大輔 (45) <令和2年4月> 博士(医学)	放射線計測学実験 放射線治療技術学臨床実習 放射線治療技術学 放射線治療技術学実験 医療安全学概論 臨床画像学演習 診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 放射線計測学実験 放射線治療臨床実習 放射線治療学Ⅰ(物理・技術) 放射線治療学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習				コノダ 大輔 (46) <令和2年4月> 博士(医学)	放射線計測学実験 放射線治療技術学臨床実習 放射線治療技術学 放射線治療技術学実験 医療安全学概論 臨床画像学演習 診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 放射線計測学実験 放射線治療臨床実習 放射線治療学Ⅰ(物理・技術) 放射線治療学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習				コノダ 大輔 (47) <令和2年4月> 博士(医学)	放射線計測学実験 放射線治療技術学臨床実習 放射線治療技術学 放射線治療技術学実験 医療安全学概論 臨床画像学演習 診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 放射線計測学実験 放射線治療臨床実習 放射線治療学Ⅰ(物理・技術) 放射線治療学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習				コノダ 大輔 (48) <令和2年4月> 博士(医学)	放射線計測学実験 放射線治療技術学臨床実習 放射線治療技術学 放射線治療技術学実験 医療安全学概論 臨床画像学演習 診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告) 放射線学演習Ⅰ(基礎) 放射線学演習Ⅱ(総合) 放射線計測学実験 放射線治療臨床実習 放射線治療学Ⅰ(物理・技術) 放射線治療学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告) 放射線学演習Ⅰ(基礎) 放射線学演習Ⅱ(総合)
		ねがひ 浩章 (41) <令和2年4月> 博士(医学)	画像情報学Ⅰ(感光理論・処理) 画像情報学Ⅱ(画質評価) 画像情報学実験 医用画像検査学概論 医用X線検査学Ⅰ(単純撮影) 医用X線検査学Ⅱ(造影撮影) 医用X線CT検査学 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) 画像情報学特論 死亡時画像診断学 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)			ねがひ 浩章 (41) <令和2年4月> 博士(医学)	画像情報学実験 医用画像検査学概論 医用X線検査学Ⅱ(造影撮影) 医用X線CT検査学 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) 画像情報学特論 死亡時画像診断学 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)			ねがひ 浩章 (42) <令和2年4月> 博士(医学)	画像情報学実験 医用画像検査学概論 医用X線検査学Ⅱ(造影撮影) 医用X線CT検査学 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) 医療情報システム論 核医学実験 エビデンスベースドプラクティス(医療と文庫)			ねがひ 浩章 (43) <令和2年4月> 博士(医学)	画像情報学実験 診療画像検査学概論 X線検査学Ⅱ X線CT検査学 診療画像学実験Ⅰ 診療画像学実験Ⅱ 医療情報システム論 エビデンスベースドプラクティス(医療と文庫) 医療安全学概論 臨床画像学演習 診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 放射線治療技術学臨床実習 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)			ねがひ 浩章 (44) <令和2年4月> 博士(医学)	画像情報学実験 診療画像検査学概論 X線検査学Ⅱ X線CT検査学 診療画像学実験Ⅰ 診療画像学実験Ⅱ 医療情報システム論 エビデンスベースドプラクティス(医療と文庫) 医療安全学概論 臨床画像学演習 診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 放射線治療技術学臨床実習 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告) 放射線学演習Ⅰ(基礎) 放射線学演習Ⅱ(総合) 画像情報学実験 医用画像検査学概論 医用X線検査学Ⅱ(造影撮影) X線CT検査学 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) 医療情報システム論 エビデンスベースドプラクティス(医療と文庫) 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告) 放射線学演習Ⅰ(基礎) 放射線学演習Ⅱ(総合)			
専	講師			専	講師			専	講師			専	講師									

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年 保有学位等 担当授業科目名
					専任 講師 マサノ シロコ 松浦 陽子 (47) <令和4年1月> 修士(保健医療学) エビデンスベースドプラクティス(国際・大綱) 放射線計測学実 画像解剖学 医療情報システム論 X線検査学I 診療画像学実I 診療画像学実II 核医学検査技術学実 医療安全学概論 臨床画像学演習 診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 放射線治療技術学臨床実習 画像情報学実 診療画像検査学概論 エビデンスベースドプラクティス(国際・大綱) 放射線計測学実 画像解剖学 医療情報システム論 医用X線検査学I(単純撮影) 医用画像学実I(一般撮影・他) 医用画像学実II(特殊撮影・他) 核医学実 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習 画像情報学実 医用画像検査学概論		専任 講師 マサノ シロコ 松浦 陽子 (48) <令和4年1月> 修士(保健医療学) 放射線計測学実 画像解剖学 医療情報システム論 X線検査学I 診療画像学実I 診療画像学実II 核医学検査技術学実 臨床画像学演習 診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 放射線治療技術学臨床実習 診療画像検査学概論 医療安全管理学 画像診断学演習 超音波検査学 卒業研究I(調査・計画) 卒業研究II(研究報告) 放射線学演習I(基礎) 放射線学演習II(総合) 放射線計測学実 画像解剖学 医療情報システム論 医用X線検査学I(単純撮影) 医用画像学実I(一般撮影・他) 医用画像学実II(特殊撮影・他) 核医学実 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習 医用画像検査学概論 医療安全管理学 画像診断学演習 医用超音波検査学 卒業研究I(調査・計画) 卒業研究II(研究報告) 放射線学演習I(基礎) 放射線学演習II(総合)
					専任 講師 ミナノ フチ 水野 直子 (40) <令和4年4月> 修士(医科学) 核医学検査技術学 核医学 核医学検査技術学実 医療安全学概論 臨床画像学演習 診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 放射線治療技術学臨床実習 核医学I(基礎) 核医学II(臨床) 核医学実 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習		専任 講師 ミナノ フチ 水野 直子 (41) <令和4年4月> 修士(医科学) 核医学検査技術学 核医学 核医学検査技術学実 医療安全学概論 臨床画像学演習 診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 放射線治療技術学臨床実習 医療安全管理学 画像情報学実 核医学特論 自然科学実 診療画像学実II 放射線管理実 卒業研究I(調査・計画) 卒業研究II(研究報告) 放射線学演習I(基礎) 放射線学演習II(総合) 核医学I(基礎) 核医学II(臨床) 核医学実 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習 医療安全管理学 画像情報学実 核医学特論 自然科学実 医用画像学実II(特殊撮影・他) 放射線管理実 卒業研究I(調査・計画) 卒業研究II(研究報告) 放射線学演習I(基礎) 放射線学演習II(総合)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名						
専任	助教	かろい ケゴ 阿部 克弘 (42) <令和2年4月> 修士(保健医学)					
		自然科学実験 放射線計測学実験 画像情報学実験 医用工学演習 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) 核医学実験 放射線管理学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習					
専任	助教	かろい ケゴ 加藤 健吾 (36) <令和2年4月> 修士(保健医学)	かろい ケゴ 加藤 健吾 (36) <令和2年5月> 修士(保健医学)	かろい ケゴ 加藤 健吾 (37) <令和2年5月> 修士(保健医学)	かろい ケゴ 加藤 健吾 (38) <令和2年5月> 修士(保健医学)	かろい ケゴ 加藤 健吾 (30) <令和2年5月> 修士(保健医学)	
		自然科学実験 放射線計測学実験 画像情報学実験 医用工学演習 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) 放射線治療学実験 放射線管理学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習	自然科学実験 放射線計測学実験 医用工学演習 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) 放射線治療学実験 放射線管理学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習	自然科学実験 放射線計測学実験 画像情報学実験 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) 放射線治療学実験 放射線管理学実験 コンピュータ演習Ⅰ(データ処理) コンピュータ演習Ⅱ(プログラミング) 医用X線検査学Ⅰ(単純撮影) 核医学実験	放射線計測学実験 診療画像学実験Ⅰ 診療画像学実験Ⅱ 放射線治療技術学実験 放射線管理学実験 コンピュータ演習Ⅱ(プログラミング) X線検査学Ⅰ 核医学検査技術学実験 画像解剖学 放射線治療技術学 医療安全学概論 診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 放射線治療技術学臨床実習 画像情報学実験	放射線計測学実験 診療画像学実験Ⅰ 放射線治療技術学実験 放射線管理学実験 X線検査学Ⅰ 画像解剖学 放射線治療技術学 診療画像検査学臨床実習 核医学検査技術学臨床実習 放射線治療技術学臨床実習 画像情報学実験 エビデンスベースドプラクティス(理論と実習) コンピュータ演習Ⅰ(データ処理) 画像診断学演習 臨床画像学演習 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	
兼任	教授	そせ トシミ 百瀬 敏光 (62) <令和2年4月> 医学士	そせ トシミ 百瀬 敏光 (62) <令和2年4月> 医学士	そせ トシミ 百瀬 敏光 (63) <令和2年4月> 医学士	そせ トシミ 百瀬 敏光 (64) <令和2年4月> 医学士		
		核医学Ⅱ(臨床)	核医学Ⅱ(臨床)	核医学Ⅱ(臨床)	核医学 核医学Ⅱ(臨床)		
兼任	教授	村ニシ けいこ 大西 かよ子 (43) <令和2年4月> 博士(医学)	村ニシ けいこ 大西 かよ子 (44) <令和2年4月> 博士(医学)	村ニシ けいこ 大西 かよ子 (44) <令和2年4月> 博士(医学)	村ニシ けいこ 大西 かよ子 (45) <令和2年4月> 博士(医学)	兼任	教授
		放射線治療学Ⅱ(臨床)	放射線治療学Ⅱ(臨床)	放射線治療学Ⅱ(臨床)	放射線腫瘍学 放射線治療学Ⅱ(臨床)	兼任	教授
兼任	教授	あづま エコ 笠原 英子 (61) <令和3年4月> 博士(医学)		あづま エコ 笠原 英子 (61) <令和3年4月> 博士(医学)	あづま エコ 笠原 英子 (62) <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授
		生理学		生理学	生理学 生理学	兼任	教授
兼任	教授	ふかざり りゅうじ 福澤 龍二 (57) <令和3年4月> 博士(医学)		ふかざり りゅうじ 福澤 龍二 (57) <令和3年4月> 博士(医学)	ふかざり りゅうじ 福澤 龍二 (59) <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授
		病理学		病理学	病理学 病理学	兼任	教授

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名
兼任				兼任	教授	野田 光彦 (67) <令和3年4月> 博士(医学)	病態生理学				
兼任	教授	鹿島 晴雄 (74) <令和2年4月> 医学博士									
	人間学										
兼任	教授	樽井 正義 (72) <令和2年4月> 文学修士									
	哲学										
	倫理学										
	生命倫理										
兼任	教授	武藤 正樹 (71) <令和2年4月> 医学博士	兼任	教授	武藤 正樹 (71) <令和2年4月> 医学博士						
	リスクマネジメント論										
兼任	教授	松谷 美和子 (67) <令和2年4月> 保健学博士	兼任	教授	松谷 美和子 (67) <令和2年4月> 保健学博士	兼任	教授	松谷 美和子 (68) <令和2年4月> 保健学博士			
	看護概論										
兼任	教授	城間 将江 (67) <令和2年4月> 博士(医学)									
	海外保健福祉事情Ⅰ(講義)										
	海外保健福祉事情Ⅱ(実習)										
	大学入門講座Ⅰ(基礎)										
	大学入門講座Ⅱ(展開)										
	関連職種連携論										
	関連職種連携ワーク										
兼任	教授	小畑 洋一 (64) <令和2年4月> 文学士									
	医療管理学										
兼任	教授	福垣 誠一 (64) <令和2年4月> 博士(経済学)	兼任	教授	福垣 誠一 (64) <令和2年4月> 博士(経済学)	兼任	教授	福垣 誠一 (65) <令和2年4月> 博士(経済学)			
	統計学										
	疫学・保健医療統計学										
	数学										
	情報処理Ⅰ(初歩)										
兼任	教授	福垣 誠一 (66) <令和2年4月> 博士(経済学)									
	統計学										
	情報処理Ⅰ(初歩)										
兼任	教授	福垣 誠一 (67) <令和2年4月> 博士(経済学)									
	統計学										
	情報処理Ⅰ(初歩)										
兼任	教授	下澤 達雄 (69) <令和4年4月> 博士(医学)									
	臨床医学Ⅰ(基礎)										
	医学概論										
	臨床医学Ⅰ(基礎)										
	医学概論										
兼任	教授	安藤 哲也 (61) <令和4年4月> 博士(医学)									
	病態生理学										
	病態生理学										
兼任	教授	下澤 達雄 (69) <令和4年4月> 博士(医学)									
	臨床医学Ⅰ(基礎)										
	医学概論										
	臨床医学Ⅰ(基礎)										
	医学概論										
兼任	教授	安藤 哲也 (62) <令和4年4月> 博士(医学)									
	病態生理学										
	病態生理学										
兼任	教授	下澤 達雄 (69) <令和4年4月> 博士(医学)									
	臨床医学Ⅰ(基礎)										
	医学概論										
	臨床医学Ⅰ(基礎)										
	医学概論										
兼任	教授	大会 則子 (53) <令和5年4月> 博士(看護学)									
	看護概論										
	看護概論										
兼任	教授	丸茂 文史 (57) <令和5年4月> 博士(医学)									
	臨床薬理学										
	臨床薬理学										

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	高須賀 茂文 (63) <令和2年4月> 教育学士 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習)
兼任	教授	村上 大介 (63) <令和2年4月> 教育学士 アジア諸国の経済・社会・文化 国際関係論 郷土論
兼任	教授	金野 充博 (63) <令和2年4月> 政治学士 社会保障制度論 保健医療福祉制度論
兼任	教授	黒澤 和生 (62) <令和2年4月> 博士(保健学) 医学/医療史
兼任	教授	川上 和久 (62) <令和2年4月> 社会心理学修士 社会学(人間と社会) マスメディア論 新聞でみた日本と世界
兼任	教授	長沢 光章 (62) <令和2年4月> 博士(医学) 感染と免疫
兼任	教授	角南 明彦 (61) <令和2年4月> 博士(薬学) 臨床薬理学
兼任	教授	林 和美 (60) <令和2年4月> 福祉社会学修士 ボランティアコーディネーター論 ケースワーク論
兼任		
兼任	教授	後藤 純信 (59) <令和2年4月> 博士(医学) 国際医療福祉論
兼任	教授	山本 秀也 (58) <令和2年4月> 学士(哲学) 世界の中の和文 新聞でみた日本と世界 郷土論
兼任	教授	工藤 芳子 (57) <令和2年4月> 学士(化学) エビデンスベースドプラクティス(研究と文庫) 国際医療保健学
兼任	教授	羽田 明浩 (57) <令和2年4月> 博士(経営学) 経営の仕組み 組織運営管理論
兼任	教授	加藤 尚子 (56) <令和2年4月> 教育学士 文化人類学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	高須賀 茂文 (63) <令和2年4月> 修士(ジャーナリズム) 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習)
兼任	教授	村上 大介 (63) <令和2年4月> 教育学士 アジア諸国の経済・社会・文化 国際関係論 マスメディア論
兼任	教授	金野 充博 (63) <令和2年4月> 政治学士 社会保障制度論 保健医療福祉制度論
兼任	教授	黒澤 和生 (62) <令和2年4月> 博士(保健学) 医学/医療史
兼任	教授	長沢 光章 (62) <令和2年4月> 博士(医学) 感染と免疫
兼任	教授	角南 明彦 (61) <令和2年4月> 博士(薬学) 臨床薬理学
兼任	教授	林 和美 (60) <令和2年4月> 福祉社会学修士 ボランティアコーディネーター論 ケースワーク論
兼任	教授	後藤 純信 (59) <令和2年4月> 博士(医学) 国際医療福祉論
兼任	教授	山本 秀也 (58) <令和2年4月> 学士(哲学) 世界の中の和文 新聞でみた日本と世界 郷土論
兼任	教授	工藤 芳子 (57) <令和2年4月> 学士(化学) エビデンスベースドプラクティス(研究と文庫) 国際医療保健学
兼任	教授	羽田 明浩 (57) <令和2年4月> 博士(経営学) 経営の仕組み 組織運営管理論
兼任	教授	加藤 尚子 (56) <令和2年4月> 教育学士 文化人類学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	高須賀 茂文 (64) <令和2年4月> 修士(ジャーナリズム) 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習)
兼任	教授	村上 大介 (64) <令和2年4月> 教育学士 アジア諸国の経済・社会・文化 国際関係論 マスメディア論
兼任	教授	金野 充博 (64) <令和2年4月> 政治学士 社会保障制度論 保健医療福祉制度論
兼任	教授	黒澤 和生 (63) <令和2年4月> 博士(保健学) 医学/医療史
兼任	教授	長沢 光章 (63) <令和2年4月> 博士(医学) 感染と免疫
兼任	教授	角南 明彦 (62) <令和2年4月> 博士(薬学) 臨床薬理学
兼任	教授	林 和美 (61) <令和2年4月> 福祉社会学修士 ボランティアコーディネーター論
兼任	教授	後藤 純信 (59) <令和2年4月> 博士(医学) 国際医療福祉論
兼任	教授	山本 秀也 (59) <令和2年4月> 学士(哲学) 世界の中の和文 新聞でみた日本と世界 郷土論 中国語入門(会話含む) 中国語基礎(会話含む)
兼任	教授	工藤 芳子 (57) <令和2年4月> 教育学士 文化人類学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	高須賀 茂文 (65) <令和2年4月> 修士(ジャーナリズム) 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習)
兼任	教授	長沢 光章 (64) <令和2年4月> 博士(医学) 感染と免疫 感染症-基礎の免疫とプロセス-医療関係-
兼任	教授	角南 明彦 (62) <令和2年4月> 博士(薬学) 臨床薬理学
兼任	教授	林 和美 (61) <令和2年4月> 福祉社会学修士 ボランティアコーディネーター論
兼任	教授	後藤 純信 (60) <令和2年4月> 博士(医学) 国際医療福祉論
兼任	教授	山本 秀也 (61) <令和2年4月> 学士(哲学) 世界の中の和文 新聞でみた日本と世界 郷土論 中国語入門(会話含む) 中国語基礎(会話含む) アジア諸国の経済・社会・文化 マスメディア論 国際関係論
兼任	教授	加藤 尚子 (58) <令和2年4月> 教育学士 文化人類学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	高須賀 茂文 (66) <令和2年4月> 修士(ジャーナリズム) 海外保健福祉事情Ⅰ(講義) 海外保健福祉事情Ⅱ(実習)
兼任	教授	長沢 光章 (65) <令和2年4月> 博士(医学) 感染と免疫
兼任	教授	林 和美 (63) <令和2年4月> 福祉社会学修士 ボランティアコーディネーター論
兼任	教授	山本 秀也 (60) <令和2年4月> Master of Science in Health Policy and Management(米園) リスクマネジメント論
兼任	教授	後藤 純信 (61) <令和2年4月> 博士(医学) 国際医療福祉論
兼任	教授	山本 秀也 (61) <令和2年4月> 学士(哲学) 世界の中の和文 新聞でみた日本と世界 郷土論 中国語入門(会話含む) 中国語基礎(会話含む) アジア諸国の経済・社会・文化 マスメディア論 国際関係論
兼任	教授	加藤 尚子 (59) <令和2年4月> 教育学士 文化人類学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	ヒシキ マサノ 清宮 正徳 (56) <令和2年4月> 博士(理学)	化学
兼任	教授	コバ ジュン 小阪 淳 (56) <令和2年4月> 博士(理学)	解剖学Ⅰ(運動器系・循環器系・内臓系) 解剖学Ⅱ(内臓系・神経系・感覚器系)
兼任	教授	ハラタ ヒロミ 原田 浩美 (56) <令和2年4月> 博士(保健学)	災害保健学
兼任	教授	タガチ 勉 谷口 敬道 (54) <令和2年4月> 工学博士	メディカルマナー入門
兼任	教授	イシヤマ レイコ 石山 麗子 (51) <令和2年4月> 工学博士	ケアマネジメント論
兼任	教授	ウチノ 信也 内田 信也 (50) <令和2年4月> 博士(医学)	関連職種連携実習
兼任	教授	ミツノ ヒロキ 宮嶋 宏行 (50) <令和2年4月> 博士(工学)	物理学 情報処理Ⅱ(基礎) 情報処理Ⅲ(応用) 人間工学 医療情報学概論 電子カルテによるチーム医療概論 コンピュータ演習Ⅰ(データ処理) コンピュータ演習Ⅱ(プログラミング)
兼任	教授	シメノ 隆之 潮見 隆之 (47) <令和2年4月> 博士(医学)	病理学
兼任	教授	ニシダ ユウスケ 西田 裕介 (44) <令和2年4月> 博士(保健医療学)	健康科学理論 リハビリテーション概論 総合講義 関連職種連携 関連職種連携ワーク
兼任	教授	フジノ ユキエ 岡田 佳歌 (57) <令和4年4月> 博士(看護学)	総合講義 関連職種連携 関連職種連携ワーク
兼任	教授	アベ マチコ 阿部 麻子 (58) <令和4年4月> 博士(心身障害学)	メディカルマナー入門
兼任	教授	サイトウ マサミ 齋藤 正美 (55) <令和4年4月> 修士(教育学)	災害保健学
兼任	教授	コノヤ マサヒコ 小林 雅彦 (64) <令和4年4月> 修士(社会福祉学)	保健医療福祉制度論
兼任	特任教授	キムラ マサアキ 木村 伊量 (66) <令和2年4月> 政治学士	医療福祉教養講義

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	ヒシキ マサノ 清宮 正徳 (56) <令和2年4月> 博士(医学)	化学
兼任	教授	コバ ジュン 小阪 淳 (56) <令和2年4月> 博士(理学)	解剖学Ⅰ(運動器系・循環器系・内臓系) 解剖学Ⅱ(内臓系・神経系・感覚器系)
兼任	教授	コノノ マコト 河野 真 (54) <令和2年4月> 修士(医療福祉経営学)	リハビリテーション概論 異文化体験実習
兼任	教授	タガチ 勉 谷口 敬道 (55) <令和2年4月> 工学博士	メディカルマナー入門
兼任	教授	イシヤマ レイコ 石山 麗子 (52) <令和2年4月> 工学博士	ケアマネジメント論
兼任	教授	ウチノ 信也 内田 信也 (51) <令和2年4月> 博士(医学)	関連職種連携実習
兼任	教授	ミツノ ヒロキ 宮嶋 宏行 (51) <令和2年4月> 博士(工学)	物理学 情報処理Ⅱ(基礎) 情報処理Ⅲ(応用) 人間工学 医療情報学概論 電子カルテによるチーム医療概論 コンピュータ演習Ⅰ(データ処理) コンピュータ演習Ⅱ(プログラミング)
兼任	教授	シメノ 隆之 潮見 隆之 (47) <令和2年4月> 博士(医学)	病理学
兼任	教授	ニシダ ユウスケ 西田 裕介 (45) <令和2年4月> 博士(保健医療学)	大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) 総合講義 関連職種連携 関連職種連携ワーク
兼任	教授	フジノ ユキエ 岡田 佳歌 (57) <令和4年4月> 博士(看護学)	総合講義 関連職種連携 関連職種連携ワーク
兼任	教授	アベ マチコ 阿部 麻子 (58) <令和4年4月> 博士(心身障害学)	メディカルマナー入門
兼任	教授	サイトウ マサミ 齋藤 正美 (55) <令和4年4月> 修士(教育学)	災害保健学 異文化体験実習
兼任	特任教授	キムラ マサアキ 木村 伊量 (66) <令和2年4月> 政治学士	医療福祉教養講義 人間学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	ヒシキ マサノ 清宮 正徳 (56) <令和2年4月> 博士(理学)	化学
兼任	教授	コバ ジュン 小阪 淳 (57) <令和2年4月> 博士(理学)	解剖学Ⅰ(運動器系・循環器系・内臓系) 解剖学Ⅱ(内臓系・神経系・感覚器系)
兼任	教授	コノノ マコト 河野 真 (55) <令和2年4月> 修士(医療福祉経営学)	リハビリテーション概論 異文化体験実習
兼任	教授	タガチ 勉 谷口 敬道 (56) <令和2年4月> 工学博士	メディカルマナー入門
兼任	教授	イシヤマ レイコ 石山 麗子 (52) <令和2年4月> 工学博士	ケアマネジメント論
兼任	教授	ウチノ 信也 内田 信也 (51) <令和2年4月> 博士(医学)	関連職種連携実習
兼任	教授	ミツノ ヒロキ 宮嶋 宏行 (51) <令和2年4月> 博士(工学)	物理学 情報処理Ⅱ(基礎) 情報処理Ⅲ(応用) 人間工学 医療情報学概論 電子カルテによるチーム医療概論
兼任	教授	シメノ 隆之 潮見 隆之 (47) <令和2年4月> 博士(医学)	病理学
兼任	教授	ニシダ ユウスケ 西田 裕介 (45) <令和2年4月> 博士(保健医療学)	大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) 総合講義 関連職種連携 関連職種連携ワーク
兼任	教授	フジノ ユキエ 岡田 佳歌 (57) <令和4年4月> 博士(看護学)	総合講義 関連職種連携 関連職種連携ワーク
兼任	教授	アベ マチコ 阿部 麻子 (58) <令和4年4月> 博士(心身障害学)	メディカルマナー入門
兼任	教授	サイトウ マサミ 齋藤 正美 (55) <令和4年4月> 修士(教育学)	災害保健学
兼任	教授	コノヤ マサヒコ 小林 雅彦 (64) <令和4年4月> 修士(社会福祉学)	保健医療福祉制度論
兼任	特任教授	キムラ マサアキ 木村 伊量 (67) <令和2年4月> 政治学士	医療福祉教養講義 人間学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	ヒシキ マサノ 清宮 正徳 (56) <令和2年4月> 博士(理学)	化学
兼任	教授	コバ ジュン 小阪 淳 (58) <令和2年4月> 博士(理学)	解剖学Ⅰ(運動器系・循環器系・内臓系) 解剖学Ⅱ(内臓系・神経系・感覚器系)
兼任	教授	コノノ マコト 河野 真 (55) <令和2年4月> 修士(医療福祉経営学)	リハビリテーション概論 異文化体験実習
兼任	教授	タガチ 勉 谷口 敬道 (56) <令和2年4月> 工学博士	メディカルマナー入門
兼任	教授	イシヤマ レイコ 石山 麗子 (54) <令和2年4月> 工学博士	ケアマネジメント論
兼任	教授	ウチノ 信也 内田 信也 (52) <令和2年4月> 博士(医学)	関連職種連携実習
兼任	教授	ミツノ ヒロキ 宮嶋 宏行 (52) <令和2年4月> 博士(工学)	物理学 情報処理Ⅱ(基礎) 情報処理Ⅲ(応用) 人間工学 医療情報学概論 電子カルテによるチーム医療概論
兼任	教授	シメノ 隆之 潮見 隆之 (47) <令和2年4月> 博士(医学)	病理学
兼任	教授	ニシダ ユウスケ 西田 裕介 (46) <令和2年4月> 博士(保健医療学)	大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) 総合講義 関連職種連携 関連職種連携ワーク
兼任	教授	フジノ ユキエ 岡田 佳歌 (57) <令和4年4月> 博士(看護学)	総合講義 関連職種連携 関連職種連携ワーク
兼任	教授	アベ マチコ 阿部 麻子 (58) <令和4年4月> 博士(心身障害学)	メディカルマナー入門
兼任	教授	サイトウ マサミ 齋藤 正美 (55) <令和4年4月> 修士(教育学)	災害保健学 異文化体験実習
兼任	特任教授	キムラ マサアキ 木村 伊量 (68) <令和2年4月> 政治学士	医療福祉教養講義 人間学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	ヒシキ マサノ 清宮 正徳 (56) <令和2年4月> 博士(理学)	化学
兼任	教授	コバ ジュン 小阪 淳 (59) <令和2年4月> 博士(理学)	解剖学Ⅰ(運動器系・循環器系・内臓系) 解剖学Ⅱ(内臓系・神経系・感覚器系)
兼任	教授	コノノ マコト 河野 真 (54) <令和2年4月> 修士(医療福祉経営学)	リハビリテーション概論 異文化体験実習
兼任	教授	タガチ 勉 谷口 敬道 (59) <令和2年4月> 工学博士	メディカルマナー入門
兼任	教授	イシヤマ レイコ 石山 麗子 (54) <令和2年4月> 工学博士	ケアマネジメント論
兼任	教授	ウチノ 信也 内田 信也 (53) <令和2年4月> 博士(医学)	関連職種連携実習
兼任	教授	ミツノ ヒロキ 宮嶋 宏行 (52) <令和2年4月> 博士(工学)	物理学 情報処理Ⅱ(基礎) 情報処理Ⅲ(応用) 人間工学 医療情報学概論 電子カルテによるチーム医療概論
兼任	教授	シメノ 隆之 潮見 隆之 (47) <令和2年4月> 博士(医学)	病理学
兼任	教授	ニシダ ユウスケ 西田 裕介 (46) <令和2年4月> 博士(保健医療学)	大学入門講座Ⅰ(基礎) 大学入門講座Ⅱ(展開) 総合講義 関連職種連携 関連職種連携ワーク
兼任	教授	フジノ ユキエ 岡田 佳歌 (57) <令和4年4月> 博士(看護学)	総合講義 関連職種連携 関連職種連携ワーク
兼任	教授	アベ マチコ 阿部 麻子 (58) <令和4年4月> 博士(心身障害学)	メディカルマナー入門
兼任	教授	サイトウ マサミ 齋藤 正美 (55) <令和4年4月> 修士(教育学)	災害保健学 異文化体験実習
兼任	特任教授	キムラ マサアキ 木村 伊量 (69) <令和2年4月> 政治学士	医療福祉教養講義 人間学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	特任教授	177 37n6 戸松 義晴 (66) <令和2年4月> 神学修士 (ハーバード大学神学校)	宗教学 死生学-死を通して生を考える
兼任	准教授	好方 祝昀 田中 泰郎 (61) <令和2年4月> MA TEFL/TESL (University of Birmingham)	英語講義2 (Basic) 英語C A L L 2 (Basic) 英語会話4 (Advanced) 基礎英文法1 (Primary) 基礎英文法2 (Basic)
兼任			
兼任	准教授	おのの 友志 小野寺 敦志 (56) <令和2年4月> 修士(人間科学)	雑談と傾聴~話す力と聴く力~
兼任			
兼任	准教授	森山 ますみ (56) <令和2年4月> 博士(看護学)	世界の中の和文文化 異文化体験実習
兼任	准教授	堀田 英樹 (52) <令和2年4月> 修士(教育学)	レクリエーション概論
兼任	准教授	材田 智行 (50) <令和2年4月> 博士(医学)	医用超音波検査学
兼任			
兼任	准教授	福井 謙 (48) <令和32年4月> 博士(学術)	日本近現代史
兼任	准教授	押味 貴之 (47) <令和2年4月> 学士(医学)	国際医療通訳入門
兼任	准教授	志賀 隆 (44) <令和2年4月> 公衆衛生修士 (米国ハーバード大学公衆衛生大学院)	救急医学
兼任	准教授	材田 智行 大石 剛史 (44) <令和2年4月> 社会福祉学修士	ボランティア論
兼任	准教授	小堀 修 (42) <令和2年4月> 博士(学術)	心理学 臨床心理学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	特任教授	177 37n6 戸松 義晴 (66) <令和2年4月> 神学修士 (ハーバード大学神学校)	宗教学 死生学-死を通して生を考える
兼任	准教授	好方 祝昀 田中 泰郎 (61) <令和2年4月> MA TEFL/TESL (University of Birmingham)	英語講義1 (Primary) 英語C A L L 1 (Primary) 英語講義2 (Basic) 英語C A L L 2 (Basic) 英語会話4 (Advanced) 基礎英文法1 (Primary) 基礎英文法2 (Basic)
兼任			
兼任	准教授	おのの 友志 小野寺 敦志 (56) <令和2年4月> 修士(人間科学)	雑談と傾聴~話す力と聴く力~
兼任			
兼任	准教授	堀田 英樹 (52) <令和2年4月> 修士(教育学)	レクリエーション概論
兼任	准教授	材田 智行 (50) <令和2年4月> 博士(医学)	医用超音波検査学
兼任			
兼任	准教授	福井 謙 (48) <令和32年4月> 博士(学術)	日本近現代史
兼任	准教授	押味 貴之 (47) <令和2年4月> 学士(医学)	国際医療通訳入門
兼任	准教授	志賀 隆 (44) <令和2年4月> 公衆衛生修士 (米国ハーバード大学公衆衛生大学院)	救急医学
兼任	准教授	材田 智行 大石 剛史 (44) <令和2年4月> 社会福祉学修士	ボランティア論
兼任	准教授	小堀 修 (42) <令和2年4月> 博士(学術)	臨床心理学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	特任教授	177 37n6 戸松 義晴 (67) <令和2年4月> 神学修士 (ハーバード大学神学校)	宗教学 死生学-死を通して生を考える
兼任	准教授	好方 祝昀 田中 泰郎 (62) <令和2年4月> MA TEFL/TESL (University of Birmingham)	英語講義1 (Primary) 英語C A L L 1 (Primary) 英語講義2 (Basic) 英語C A L L 2 (Basic) 基礎英文法1 (Primary) 基礎英文法2 (Basic)
兼任	准教授	片山 博徳 (60) <令和3年4月> -	国際医療保健学
兼任	准教授	おのの 友志 小野寺 敦志 (57) <令和2年4月> 修士(人間科学)	雑談と傾聴~話す力と聴く力~
兼任	准教授	山本 由紀 (56) <令和3年4月> 修士(社会福祉学)	ケースワーク論 社会福祉学
兼任	准教授	堀田 英樹 (53) <令和2年4月> 修士(教育学)	レクリエーション概論
兼任	准教授	岡村 世里奈 (50) <令和3年4月> 修士(法学)	医療管理理学
兼任	准教授	福井 謙 (49) <令和32年4月> 博士(学術)	日本近現代史 歴史学
兼任	准教授	押味 貴之 (48) <令和2年4月> 学士(医学)	国際医療通訳入門 上級英語会話1 (発展) 上級英語会話2 (総合) 英語会話3 (Intermediate) 英語会話4 (Advanced)
兼任	准教授	志賀 隆 (47) <令和2年4月> 博士(教育学)	心理学
兼任	准教授	志賀 隆 (45) <令和2年4月> 公衆衛生修士 (米国ハーバード大学公衆衛生大学院)	救急医学
兼任	准教授	材田 智行 大石 剛史 (45) <令和2年4月> 社会福祉学修士	ボランティア論
兼任	准教授	小堀 修 (43) <令和2年4月> 博士(学術)	臨床心理学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	特任教授	177 37n6 戸松 義晴 (68) <令和2年4月> 神学修士 (ハーバード大学神学校)	宗教学 死生学-死を通して生を考える
兼任	准教授	好方 祝昀 田中 泰郎 (63) <令和2年4月> MA TEFL/TESL (University of Birmingham)	英語講義1 (Primary) 英語講義2 (Basic) 基礎英文法1 (Primary) 基礎英文法2 (Basic)
兼任	准教授	片山 博徳 (61) <令和3年4月> -	国際医療保健学
兼任	准教授	おのの 友志 小野寺 敦志 (58) <令和2年4月> 修士(人間科学)	雑談と傾聴~話す力と聴く力~
兼任	准教授	堀田 英樹 (54) <令和2年4月> 修士(教育学)	レクリエーション概論
兼任	准教授	岡村 世里奈 (51) <令和32年4月> 博士(学術)	日本近現代史 歴史学
兼任	准教授	押味 貴之 (49) <令和2年4月> 学士(医学)	国際医療通訳入門 上級英語会話1 (発展) 上級英語会話2 (総合) 英語会話3 (Intermediate) 英語会話4 (Advanced)
兼任	准教授	志賀 隆 (48) <令和2年4月> 博士(教育学)	心理学
兼任	准教授	志賀 隆 (46) <令和2年4月> 公衆衛生修士 (米国ハーバード大学公衆衛生大学院)	救急医学
兼任	准教授	材田 智行 大石 剛史 (46) <令和2年4月> 社会福祉学修士	ボランティア論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	177 37n6 戸松 義晴 (69) <令和2年4月> 神学修士 (ハーバード大学神学校)	宗教学 死生学-死を通して生を考える
兼任	准教授	好方 祝昀 田中 泰郎 (64) <令和2年4月> MA TEFL/TESL (University of Birmingham)	英語講義1 (Primary) 英語講義2 (Basic) 基礎英文法1 (Primary) 基礎英文法2 (Basic) 上級英語文獻講義
兼任	教授	片山 博徳 (62) <令和3年4月> -	国際医療保健学
兼任	准教授	おのの 友志 小野寺 敦志 (55) <令和2年4月> 修士(教育学)	雑談と傾聴~話す力と聴く力~
兼任	准教授	堀田 英樹 (55) <令和2年4月> 修士(教育学)	レクリエーション概論
兼任	准教授	岡村 世里奈 (52) <令和3年4月> 修士(法学)	医療管理理学
兼任	准教授	福井 謙 (51) <令和32年4月> 博士(学術)	日本近現代史 歴史学
兼任	教授	押味 貴之 (50) <令和2年4月> 学士(医学)	国際医療通訳入門
兼任	准教授	志賀 隆 (49) <令和2年4月> 博士(教育学)	心理学
兼任	教授	志賀 隆 (47) <令和2年4月> 公衆衛生修士 (米国ハーバード大学公衆衛生大学院)	救急医学
兼任	准教授	材田 智行 大石 剛史 (47) <令和2年4月> 社会福祉学修士	ボランティア論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	サカキ セイジ 鯉川 誠司 (42) ＜令和2年4月＞ 修士(法学)	兼任	准教授	サカキ セイジ 鯉川 誠司 (42) ＜令和2年4月＞ 修士(法学)	兼任	准教授	サカキ セイジ 鯉川 誠司 (43) ＜令和2年4月＞ 修士(法学)	兼任	准教授	サカキ セイジ 鯉川 誠司 (44) ＜令和2年4月＞ 修士(法学)
		法学 法と道徳・倫理 医療関連法規			法学 法と道徳・倫理 医療関連法規			法学 法と道徳・倫理 医療関連法規			法学 法と道徳・倫理 医療関連法規
兼任	准教授	イシハラ マサヒ 系数 昌史 (42) ＜令和2年4月＞ 博士(保健医療学)	兼任	准教授	イシハラ マサヒ 系数 昌史 (42) ＜令和2年4月＞ 博士(保健医療学)						
		予防保健学			予防保健学						
			兼任	准教授	マシイ ヒロト 坪井 聡 (41) ＜令和2年4月＞ 博士(医学)						
					医療管理学						
						兼任	准教授	イノウエ ヒロコ 伊藤 紀彦 (55) ＜令和3年4月＞ 修士(医用計測学)	兼任	准教授	イノウエ ヒロコ 伊藤 紀彦 (56) ＜令和3年4月＞ 修士(医用計測学)
								医用超音波検査学			超音波検査学 (旧: 医用超音波検査学)
									兼任	准教授	ヤマグチ ミチコ 山口 佳子 (61) ＜令和4年4月＞ 博士(社会福祉学)
											ケースワーク論 社会福祉学
兼任	講師	マサノ マサユキ 茅野 正雄 (64) ＜令和2年4月＞ 修士(応用言語学)	兼任	講師	マサノ マサユキ 茅野 正雄 (64) ＜令和2年4月＞ 修士(応用言語学)						
		日本語I-D(会話) 日本語II-D(会話) 日本語III-D(会話)			日本語I-D(会話) 日本語II-D(会話) 日本語III-D(会話)						
兼任	講師	ニノムラ ケイ 二村 孝夫 (58) ＜令和2年4月＞ 学士(社会福祉学)									
		社会福祉学									
兼任	講師	マエハラ マサシ 前原 正義 (57) ＜令和32年4月＞ 理学博士	兼任	講師	マエハラ マサシ 前原 正義 (57) ＜令和32年4月＞ 理学博士	兼任	講師	マエハラ マサシ 前原 正義 (58) ＜令和32年4月＞ 理学博士	兼任	講師	マエハラ マサシ 前原 正義 (59) ＜令和32年4月＞ 理学博士
		自然科学概論 基礎化学 自然科学実験 放射線科学演習 放射化学 放射線管理実験			自然科学概論 基礎化学 自然科学実験 放射線科学演習 放射化学 放射線管理実験			基礎化学 放射線科学演習 放射化学 放射線管理実験			基礎化学 放射線科学演習 放射化学 放射線管理実験 <b>自然科学実験</b>
兼任	講師	ハシノ マリコ 林 真理子 (51) ＜令和2年4月＞ 博士(理学)	兼任	講師	ハシノ マリコ 林 真理子 (51) ＜令和2年4月＞ 博士(理学)						
		生理学			生理学						
兼任	講師	ウヅウ サトル 湯澤 聡 (49) ＜令和2年4月＞ 博士(理学)	兼任	講師	ウヅウ サトル 湯澤 聡 (49) ＜令和2年4月＞ 博士(理学)	兼任	講師	ウヅウ サトル 湯澤 聡 (50) ＜令和2年4月＞ 博士(理学)	兼任	講師	ウヅウ サトル 湯澤 聡 (51) ＜令和2年4月＞ 博士(理学)
		生物学			生物学			生物学			生物学
兼任	講師	ヤマモト ケンヂョウ 山本 健太郎 (43) ＜令和2年4月＞ 博士(医学)									
		放射線治療学II(臨床)									
兼任	講師	オガワ ミチ 小川 美香 (43) ＜令和2年4月＞ 修士(学術)	兼任	講師	オガワ ミチ 小川 美香 (43) ＜令和2年4月＞ 修士(学術)	兼任	講師	オガワ ミチ 小川 美香 (44) ＜令和2年4月＞ 修士(学術)			
		日本語I-C(読解) 日本語II-C(読解) 日本語III-C(読解)			日本語I-C(読解) 日本語II-C(読解) 日本語III-C(読解)			日本語I-C(読解) 日本語II-C(読解) 日本語III-C(読解)			
兼任	講師	シムラ ヲサミ 志村 圭太 (38) ＜令和2年4月＞ 博士(保健医療学)									
		健康科学実践									
			兼任	講師	マサノ ヒロコ 町田 和 (41) ＜令和2年4月＞ 博士(保健医療学)	兼任	講師	マサノ ヒロコ 町田 和 (42) ＜令和2年4月＞ 博士(保健医療学)			
					疫学保健学			疫学保健学			



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	助教	ヤマシ 加子 山元 一晃 (35) <令和2年4月> 博士(言語学)	ヤマシ 加子 山元 一晃 (35) <令和2年4月> 博士(言語学)			
		日本語 I-B (記述) 日本語 II-B (記述) 日本語 III-B (記述) 医療福祉専門語彙	日本語 I-B (記述) 日本語 II-B (記述) 日本語 III-B (記述) 医療福祉専門語彙			
兼任	助教	シムンプラング ナッタデット Choomplang Natadech (34) <令和2年4月> 修士(政治学)				
		タイ語入門(会話含む) タイ語基礎(会話含む)				
兼任	助教	カベ ユキ 軽部 雄輝 (32) <令和2年4月> 博士(心理学)				
		コミュニケーション概論				
兼任	講師	カン ヒロキ 梶 秀樹 (78) <令和2年4月> 工学博士				
		防災と生活デザイン				
兼任	講師	モトカ ビビアン 師岡ビビアン・ルイーズ (62) <令和2年4月> 修士(外国英語教育) (米国)	モトカ ビビアン 師岡ビビアン・ルイーズ (62) <令和2年4月> 修士(外国英語教育) (米国)			
		英語会話 1 (Primary) 英語会話 2 (Basic) 英語ライティング 1 (Primary) 英語ライティング 2 (Basic)	英語会話 1 (Primary) 英語会話 2 (Basic) 英語ライティング 1 (Primary) 英語ライティング 2 (Basic)			
兼任	講師	タニ ナホ 谷 千春 (59) <令和2年4月>	タニ ナホ 谷 千春 (59) <令和2年4月>	兼任	講師	タニ ナホ 谷 千春 (60) <令和2年4月>
		手話入門	手話入門			手話入門
兼任	講師	エリック オースティン ダックワース Eric Austin Duckworth (58) <令和2年4月> Arts修士	エリック オースティン ダックワース Eric Austin Duckworth (58) <令和2年4月> Arts修士	兼任	講師	エリック オースティン ダックワース Eric Austin Duckworth (59) <令和2年4月> Arts修士
		英語講読 3 (Intermediate) 英語講読 4 (Advanced) 上級英語文献講読 上級英語会話 1 (発展) 上級英語会話 2 (総合)	英語講読 3 (Intermediate) 英語講読 4 (Advanced) <b>英語会話 2 (Basic)</b> 上級英語会話 1 (発展) 上級英語会話 2 (総合)	兼任	講師	英語講読 3 (Intermediate) 英語講読 4 (Advanced) <b>英語会話 2 (Basic)</b> <b>英語ライティング 1 (Primary)</b> <b>英語ライティング 2 (Basic)</b> <b>英語 C A L L 1 (Primary)</b> <b>英語 C A L L 2 (Basic)</b>
兼任	講師	マサキ 明広 町田 明広 (57) <令和2年4月> 博士(文学)				
		歴史学				
兼任	講師	シルビア マルティネス デ イノウエ Silvia Martinez de Inoue (56) <令和2年4月> 修士(コミュニケーション)	シルビア マルティネス デ イノウエ Silvia Martinez de Inoue (56) <令和2年4月> 修士(コミュニケーション)			
		スペイン語入門(会話含む) スペイン語基礎(会話含む)	スペイン語入門(会話含む) スペイン語基礎(会話含む)			
兼任	講師	アキハ 秋原 秋原 北胤 (56) <令和2年4月>	アキハ 秋原 秋原 北胤 (56) <令和2年4月>			
		文学論 演劇論	文学論 演劇論			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	講師	小笠原 正志 (56) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任 講師 小笠原 正志 (56) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任 講師 小笠原 正志 (56) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任 講師 小笠原 正志 (56) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任 講師 小笠原 正志 (56) <令和2年4月> 修士(教育学)
		健康科学理論				
兼任	講師	高山 昇 (56) <令和2年4月> 博士(芸術学)	兼任 講師 高山 昇 (56) <令和2年4月> 博士(芸術学)	兼任 講師 高山 昇 (57) <令和2年4月> 博士(芸術学)	兼任 講師 高山 昇 (57) <令和2年4月> 博士(芸術学)	兼任 講師 高山 昇 (57) <令和2年4月> 博士(芸術学)
		パフォーマンス表現論				
兼任	講師	新出 真理 (56) <令和2年4月> 博士(栄養学)	兼任 講師 新出 真理 (56) <令和2年4月> 博士(栄養学)	兼任 講師 新出 真理 (56) <令和2年4月> 博士(栄養学)	兼任 講師 新出 真理 (57) <令和2年4月> 博士(栄養学)	兼任 講師 新出 真理 (57) <令和2年4月> 博士(栄養学)
		食と人間				
兼任	講師	山内 剛史 (56) <令和3年4月> -	兼任 講師 山内 剛史 (56) <令和3年4月> -	兼任 講師 山内 剛史 (56) <令和3年4月> -	兼任 講師 山内 剛史 (57) <令和3年4月> -	兼任 講師 山内 剛史 (58) <令和3年4月> -
		文学論 演劇論				
兼任	講師	小川 有子 (49) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任 講師 小川 有子 (49) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任 講師 小川 有子 (50) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任 講師 小川 有子 (50) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任 講師 小川 有子 (50) <令和2年4月> 修士(学術)
		ベトナム語入門(会話含む) ベトナム語基礎(会話含む)				
兼任	講師	大澤 幸子 (49) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任 講師 大澤 幸子 (49) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任 講師 大澤 幸子 (50) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任 講師 大澤 幸子 (50) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任 講師 大澤 幸子 (50) <令和2年4月> 修士(文学)
		ビルマ語入門(会話含む) ビルマ語基礎(会話含む)				
兼任	講師	Maria Cristina Lopez Garola (42) <令和3年4月> -	兼任 講師 Maria Cristina Lopez Garola (42) <令和3年4月> -	兼任 講師 Maria Cristina Lopez Garola (43) <令和3年4月> -	兼任 講師 Maria Cristina Lopez Garola (43) <令和3年4月> -	兼任 講師 Maria Cristina Lopez Garola (43) <令和3年4月> -
		スペイン語入門(会話含む) スペイン語基礎(会話含む)				
兼任	講師	澤端 智良 (45) <令和2年4月> 修士(経営学)	兼任 講師 澤端 智良 (45) <令和2年4月> 修士(経営学)	兼任 講師 澤端 智良 (46) <令和2年4月> 修士(経営学)	兼任 講師 澤端 智良 (47) <令和2年4月> 修士(経営学)	兼任 講師 澤端 智良 (47) <令和2年4月> 修士(経営学)
		経営の仕組み 組織運営管理論				
兼任	講師	石川 薫 (43) <令和2年4月> 博士(中国言語文化学)	兼任 講師 石川 薫 (43) <令和2年4月> 博士(中国言語文化学)	兼任 講師 石川 薫 (43) <令和2年4月> 博士(中国言語文化学)	兼任 講師 石川 薫 (43) <令和2年4月> 博士(中国言語文化学)	兼任 講師 石川 薫 (43) <令和2年4月> 博士(中国言語文化学)
		中国語入門(会話含む) 中国語基礎(会話含む)				
兼任	講師	成家 篤史 (45) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任 講師 成家 篤史 (45) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任 講師 成家 篤史 (44) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任 講師 成家 篤史 (45) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任 講師 成家 篤史 (45) <令和2年4月> 修士(教育学)
		健康科学実践 健康科学理論				
兼任	講師	皆吉 淳平 (42) <令和2年4月> 修士(社会学)	兼任 講師 皆吉 淳平 (42) <令和2年4月> 修士(社会学)	兼任 講師 皆吉 淳平 (43) <令和2年4月> 修士(社会学)	兼任 講師 皆吉 淳平 (43) <令和2年4月> 修士(社会学)	兼任 講師 皆吉 淳平 (43) <令和2年4月> 修士(社会学)
		生命倫理				
兼任	講師	李 宣定 (41) <平成32年4月> 博士(社会学)	兼任 講師 李 宣定 (41) <平成32年4月> 博士(社会学)	兼任 講師 李 宣定 (42) <平成32年4月> 博士(社会学)	兼任 講師 李 宣定 (42) <平成32年4月> 博士(社会学)	兼任 講師 李 宣定 (42) <平成32年4月> 博士(社会学)
		韓国語入門(会話含む) 韓国語基礎(会話含む)				
兼任	講師	東風谷 太一 (41) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任 講師 東風谷 太一 (41) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任 講師 東風谷 太一 (41) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任 講師 東風谷 太一 (41) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任 講師 東風谷 太一 (41) <令和2年4月> 修士(学術)
		ドイツ語入門(会話含む) ドイツ語基礎(会話含む)				
兼任	講師	松村 重矢 (42) <令和3年4月> 修士(文学)	兼任 講師 松村 重矢 (42) <令和3年4月> 修士(文学)	兼任 講師 松村 重矢 (42) <令和3年4月> 修士(文学)	兼任 講師 松村 重矢 (44) <令和3年4月> 修士(文学)	兼任 講師 松村 重矢 (44) <令和3年4月> 修士(文学)
		ドイツ語入門(会話含む) ドイツ語基礎(会話含む)				
兼任	講師	三平 洵 (38) <令和2年4月> 修士(政策・メディア)	兼任 講師 三平 洵 (38) <令和2年4月> 修士(政策・メディア)	兼任 講師 三平 洵 (39) <令和2年4月> 修士(政策・メディア)	兼任 講師 三平 洵 (40) <令和2年4月> 修士(政策・メディア)	兼任 講師 三平 洵 (40) <令和2年4月> 修士(政策・メディア)
		防災と生活デザイン				
兼任	講師	平田 晶子 (37) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任 講師 平田 晶子 (37) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任 講師 平田 晶子 (38) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任 講師 平田 晶子 (39) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任 講師 平田 晶子 (39) <令和2年4月> 修士(学術)
		タイ語入門(会話含む) タイ語基礎(会話含む)				

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	
				兼任	講師	西川 耕平 (37) <令和2年4月> 修士(哲学)	哲学									
				兼任	講師	大庭 裕介 (36) <令和2年4月> 博士(人文科学)	歴史学									
				兼任	講師	小田中 悠 (30) <令和2年4月> 博士(社会学)	社会学(人間と社会)									
				兼任	講師	久野 真隆 (28) <令和2年4月> 修士(哲学)	倫理学									
兼任	講師	田中 藍 (26) <令和2年4月> 学士(栄養学)	食と人間													
				兼任	講師	野口 大斗 (26) <令和2年4月> 修士(学術)	英語会話1 (Primary) 資格英語1 (Primary) 資格英語2 (Basic) 上級英語文献講読									
				兼任	講師	野口 大斗 (26) <令和2年4月> 修士(学術)	英語会話1 (Primary) 資格英語1 (Primary) 資格英語2 (Basic) 上級英語文献講読									
				兼任	講師	飯塚 佳代 (52) <令和4年4月>	手話入門									
				兼任	講師	幸 有珠 (39) <令和4年4月> 修士(教育学)	韓国語入門(会話含む) 韓国語基礎(会話含む)									
				兼任	講師	鷺岡 小弓 (50) <令和4年4月> 修士	ベトナム語入門(会話含む) ベトナム語基礎(会話含む)									
				兼任	講師	トウザライン (43) <令和4年4月> 博士(学術)	ビルマ語入門(会話含む) ビルマ語基礎(会話含む)									
				兼任	講師	松山 高次 (40) <令和4年4月> 修士(臨床心理学)	心理学 臨床心理学概論									
				兼任	講師	フェルナンデス ゴンザレス パウラ (28) <令和5年4月>	英語CALL1 (Primary) 英語CALL2 (Basic) 英語会話1 (Primary) 英語会話2 (Basic) スペイン語基礎(会話含む) スペイン語入門(会話含む)									
				兼任	講師	掛谷 ナンティヤ (40) <令和5年4月> 修士	タイ語基礎(会話含む) タイ語入門(会話含む)									
				兼任	講師	大庭 健宏 (57) <令和5年4月> 博士(社会学)	社会学(人間と社会)									
				兼任	講師	中尾 昌広 (65) <令和5年4月>	防災と生活デザイン									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)													
		<就任(予定)年月> 保有学位等													
		担当授業科目名													
														兼任	講師 田中 肇 (29) <令和5年4月> 学士 <b>書と人間</b>
														兼任	講師 渡部 暢 (43) <令和5年4月> 博士(経済学) <b>経営の仕組み 組織運営管理論</b>
														兼任	講師 比内 真介 (28) <令和5年4月> 修士(言語学) <b>フランス語基礎(会話含む) フランス語入門(会話含む)</b>

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、履可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
  - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(み)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
  - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目名を記入してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和2年度】

- ・令和2年4月、上田克彦教授就任。
- ・令和2年4月、市川重司教授就任。
- ・令和2年4月、拝師智之教授就任。
- ・令和2年4月、今大輔講師就任。
- ・阿部克弘助教就任辞退、担当予定科目は上田克彦教授、市川重司教授、拝師智之教授、今大輔講師で分担。
- ・大学の学内人事異動の都合により、加藤健吾助教の就任が令和2年4月から令和2年5月に遅延。
- ・学内都合により兼担鹿島晴雄教授より、兼担木村伊量教授へ担当変更。
- ・兼担樽井正義教授就任辞退により、兼任西川耕平講師、兼任久野真隆講師、兼任皆吉淳平講師へ担当変更。
- ・兼担城間将江教授の学内異動により、兼担高須賀茂文教授、兼担西田裕介教授へ担当変更。
- ・学内都合により兼担小畑洋一教授より、兼担坪井聡准教授へ担当変更。
- ・兼担川上和久教授就任辞退により、兼担村上大介教授、兼担山本秀也教授、兼任小田中悠講師へ担当変更。
- ・学内都合により兼担羽田明浩教授より、兼任澤端智良講師へ担当変更。
- ・兼担原田裕美教授就任辞退により、兼担町田和講師へ担当変更。
- ・学内都合により兼担西田裕介教授より、一部兼担河野眞教授、兼任小笠原正志講師へ担当変更。
- ・兼担田中泰郎教授の担当科目増加。
- ・兼担森山ますみ准教授の学内異動により、兼担河野眞教授、兼担山本秀也教授へ担当変更
- ・学内都合により兼担小堀修准教授より、一部兼担橋本和典准教授へ担当変更。
- ・学内都合により兼担三澤孝夫講師より、兼担田中秀一教授へ担当変更。
- ・兼担山本健太郎講師就任辞退により、兼担大西かよ子教授へ担当変更。
- ・学内都合により兼担志村圭太講師より、兼任成家篤史講師へ担当変更。
- ・学内都合により兼担シュムブラング・ナッタデット助教より、兼任平田晶子講師へ担当変更。
- ・兼任梶秀樹講師就任辞退により、兼任三平洵講師へ担当変更。
- ・兼任町田明広講師就任辞退により、兼任大庭裕介講師へ担当変更。
- ・令和2年4月、兼任野口大斗講師就任。
- ・兼任田中藍講師就任辞退により、兼任新出真理講師へ担当変更。

【令和3年度】

- ・令和3年3月、勝俣健一郎教授辞任、担当科目は上田克彦教授、市川重司教授、長谷川浩章講師で分担。
- ・学内都合により、小野木雄三教授より兼担野田光彦教授の一部担当変更。
- ・大学の学内人事異動の都合により、細貝良行教授の就任(異動)が令和3年4月から令和4年5月に遅延。
- ・学内都合により、兼担武藤正樹教授より兼担池田俊也教授に担当変更。
- ・学内都合により、兼担田中秀一教授より兼担山本由紀准教授へ担当変更。
- ・兼任石川薫講師の就任辞退により、兼担山本秀也教授に担当変更。
- ・学内都合により、兼担清宮正徳教授より兼担小林兼平講師に担当変更。
- ・学内都合により、兼担潮見隆之教授より兼担福澤龍二教授に担当変更。
- ・学内都合により、兼担糸数昌史教授より兼担石井秀明講師に担当変更。
- ・兼担坪井聡准教授の就任辞退により、兼担岡村世里奈准教授に担当変更。
- ・兼担茅野正雄准教授の就任辞退により、兼担加藤林太郎助教に担当変更。
- ・兼担林真理子講師の就任辞退により、兼担笠原英子教授に担当変更。
- ・令和3年4月、兼担柳村裕助教就任。
- ・兼担山元一晃助教の就任辞退により、兼担山口真葵助教に担当変更。
- ・兼任師岡ビアンルイス講師の就任辞退により、兼任野口大斗講師に担当変更。
- ・兼任Silvia Martinez de Inoue講師の就任辞退により、兼任Maria Cristina Lopez Garcia講師に担当変更。
- ・兼任秋原北胤講師の就任辞退により、兼任山内則史講師に担当変更。
- ・兼任小笠原雅志講師の就任辞退により、兼任成家篤史講師に担当変更。
- ・兼任東風谷太一講師の就任辞退により、兼任松村垂矢講師に担当変更。
- ・兼任大庭裕介講師の就任辞退により、兼担福井謙准教授に担当変更。

【令和4年度】

- ・学内都合により、細貝良行教授就任辞退、担当予定科目は兼担として担当。
- ・学内都合により、小野木雄三教授より兼担下澤達雄教授の一部担当変更。
- ・学内都合により、吉岡直紀教授より兼担下澤達雄教授の一部担当変更。
- ・令和4年1月、松浦陽子講師就任。
- ・令和4年4月、水野直子講師就任。
- ・学内都合により、兼担松谷美和子教授より兼担古山陽一講師に担当変更。
- ・学内都合により、兼担野田光彦教授より兼担安藤哲也教授に担当変更。
- ・兼担村上大介教授の就任辞退により、兼担山本秀也教授に担当変更。
- ・兼担金野充博教授の就任辞退により、兼担岡田佳詠教授、兼担小林雅彦教授に担当変更。
- ・兼担河野眞教授の学内異動により、兼担谷口歌道教授、兼担石井清志講師に担当変更。
- ・兼担谷口歌道教授の学内異動により、兼担阿部晶子教授に担当変更。
- ・学内都合により、兼担山本由紀准教授より兼担山口佳子准教授に担当変更。
- ・学内都合により、兼担小堀修准教授より兼任松山高大講師に担当変更。
- ・兼担町田和講師の就任辞退により、兼担齋藤正義教授に担当変更。
- ・兼担加藤林太郎助教の就任辞退により、兼担永射紀子講師に担当変更。
- ・兼任谷千春講師の就任辞退により、兼任飯塚佳代講師に担当変更。
- ・兼任小川有子講師の就任辞退により、兼任鷺頭小弓講師に担当変更。
- ・兼任大澤幸子講師の就任辞退により、兼任トウザライン講師に担当変更。
- ・科目再編に伴い、兼任皆吉淳平講師より兼担長沢光章教授に担当変更。
- ・兼任李宣定講師の就任辞退により、兼任李有珠講師に担当変更。

【令和5年度】

- ・小野木雄三教授の担当科目について、上田克彦教授他に担当変更。
- ・矢野敬一教授の担当科目について、伊藤照生教授他に担当変更。
- ・令和5年3月、佐藤寛子講師辞任、担当科目は兼担田中泰郎准教授、豊浩子准教授、兼任比内晃介講師が担当。
- ・兼担百瀬敬光教授の就任辞退により、水野直子講師に担当変更。
- ・学内都合により、兼担古山陽一講師より兼担大谷則子教授に担当変更。
- ・学内都合により、兼担角南明彦教授より兼担丸茂丈史教授に担当変更。
- ・兼担小野寺敦志准教授の就任辞退により、兼担中野信也講師に担当変更。
- ・学内都合により、兼担伊藤紀彦准教授より、松浦陽子講師に担当変更。
- ・学内都合により、兼担小林宗平講師より、兼担米根鉄矢助教に担当変更。
- ・学内都合により、兼担押見貴之教授より、兼担早坂裕介講師に担当変更。
- ・学内都合により、兼担小林雅彦教授より、兼担高石麗理子講師に担当変更。
- ・兼任Eric Austin Duckworth講師、野口大斗講師の就任辞退により、兼担登道孝浩助教に担当変更。
- ・兼任新出真理講師の就任辞退により、兼任田中藍講師に担当変更。
- ・兼任Maria Cristina Loez Garcia講師の就任辞退により、兼任フェルナンデス ゴンザレス パウラ講師に担当変更。
- ・兼任澤端智良講師の就任辞退により、兼任渡部輔講師に担当変更。
- ・兼任三平洵講師の就任辞退により、兼任中臣昌広講師に担当変更。
- ・兼任平田晶子講師の就任辞退により、兼任掛谷ナンティヤー講師に担当変更。
- ・兼任小田中悠講師の就任辞退により、兼任大倉健宏講師に担当変更。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **罫線で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ AC教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。

・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
8	2	2	2	14	0	9	2	4	1	16	0
(6)	(2)	(2)	(2)	(12)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
9	2	4	1	16	0	9	2	4	1	16	0
[ 1 ]	[ 0 ]	[ 2 ]	[ Δ1 ]	[ 2 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ 2 ]	[ Δ1 ]	[ 2 ]	[ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員実数を乗算済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	2 名	2 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{16}{14} = \boxed{114.28} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{2}{16} = \boxed{12.5} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由		
1	助教	阿部 克弘	R2.3	必修	自然科学実験	①	R2.3自己都合により就任辞退（2）		
				必修	放射線計測学実験	①			
				必修	画像情報学実験	①			
				必修	医用工学演習	①			
				必修	医用画像学実験Ⅰ（一般撮影・他）	①			
				必修	医用画像学実験Ⅱ（特殊撮影・他）	①			
				必修	核医学実験	①			
				必修	放射線管理学実験	①			
				必修	臨床実習概論	①			
				必修	臨床実習演習	①			
				必修	医用画像臨床実習	①			
				必修	核医学臨床実習	①			
				必修	放射線治療臨床実習	①			
2	教授	細貝 良行	R4.3	必修	医療安全管理学	①	R4.3 学内事情により就任辞退（4）		
				必修	放射線管理学実験	②			
				必修	核医学特論	①			
				必修	卒業研究Ⅰ（調査・計画）	①			
				必修	卒業研究Ⅱ（研究報告）	①			
合計（D）				後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
2	人	必修	18 科目	必修	17 科目	必修	1 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	18 科目	計	17 科目	計	1 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
							理由	人数					
1	教授	勝俣 健一郎	R3.3	必修	医療情報システム論	①	R3.3自己都合により辞任 (3)						
				必修	診療放射線概論	①							
				必修	診療放射線特論	①							
				必修	放射線学演習Ⅰ(基礎)	①							
				必修	放射線学演習Ⅱ(総合)	①							
				必修	卒業研究Ⅰ(調査・計画)	①							
2	講師	佐藤 寛子	R5.3	必修	英語講読1 (Primary)	②	R5.3自己都合により辞任 (5)						
				必修	英語講読2 (Basic)	②							
				選択	フランス語入門 (会話含む)	②							
				選択	フランス語基礎 (会話含む)	②							
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)									
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
2	人	必修	9	科目	必修	7	科目	必修	2	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	0	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	11	科目	計	7	科目	計	4	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について、記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び ( ) 書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)									
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)					
4	人	必修	27	科目	必修	24	科目	必修	3	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	0	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	29	科目	計	24	科目	計	5	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{4}{14} = \boxed{28.57} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

2 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。  
 ・ 令和5年度開設の学科等の場合、(D) + (F)と同数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		該当なし					
合計					後任補充状況の集計		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び ( ) 書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

教員の交代に伴い、担当予定科目は他の専任教員または兼任兼任教員で分担できており、教育への影響はないと判断している。学生には、当該年度開始時のオリエンテーションにおいて周知済みである。

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時  (令和元年)	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について着実に実施すること。	今回の採用ではカリキュラム等の特性上、定年年齢の教員を採用したが、新たに令和2年4月1日付で完成年度時点で定年に達しない教授3名、講師1名を採用した。(2)  令和4年度には、新たに完成年度時点で定年に達しない講師2名を採用しており、継続的に対応している。(4)	今後も学科の継続的な発展を踏まえ、原則、完成年度において退職年齢を超えることのない年代の教員組織編成を図っていく。(2)  完成年次を迎える令和5年度時点で、退職年齢を超える専任教員は2名となっている。当該教員の担当科目を、退職年齢に達しない教員に適宜配分し、再配置を進めてきている。今後も継続的に適切な教員組織編成を図っていく。(5)

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
    - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がある場合】  
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
    - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がない場合】  
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4) (5)」と記載してください。
    - 【令和5年度から新たに調査対象となった学科等又は令和4年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】  
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

### <成田保健医療学部 放射線・情報科学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	令和2年度はCOVID-19感染拡大の影響を受け、前期はオンラインでの授業スタートとなった。その後段階的に対面授業に切り替え、令和3年度以降は感染防止に最大限留意しながら全面的に対面での授業実施としている。

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 学則に基づき大学としてFD委員会を置き、成田キャンパスには「成田キャンパスFD委員会」を設置している。(別紙1「国際医療福祉大学FD委員会規程」)</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 成田キャンパスでは、成田看護学部、成田保健医療学部、医学部の3学部合同で成田キャンパスのFD委員会を概ね月1回開催している。令和2年度からは放射線・情報科学科からも1名委員を選出し、参画している。</p> <p>c 委員会の審議事項等 成田キャンパスFD委員会は、FD研修会の開催などによる教員の資質向上、授業アンケートの実施の審議および学科毎に行われているFD活動の情報共有などを行う。</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>①大学全体でのFD研修会</p> <p>②成田キャンパスにおけるFD研修会</p> <p>b 実施方法</p> <p>①大学全体でのFD研修会 年に数回、担当キャンパスによる研修会を開催。</p> <p>②成田キャンパスにおけるFD研修会(年1回) 年1回の開催に向け、FD委員会にて企画運営。</p> <p>c 開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>①大学全体でのFD研修会 令和5年度は以下のテーマで計2回、キャンパス横断的な研修会を開催した。 令和4年9月：これからの専門職に求められる理念について一財政社会学の視点から— 令和5年3月：FD活動報告/学生が選ぶグッドティーチング賞受賞者報告会</p> <p>②成田キャンパスにおけるFD研修会(年1回) 令和5年3月に「教育の質保証とシラバス」「学生相談の理念と実践-成田キャンパス学生相談でできるよりよい支援を求めて」という2つのテーマで成田キャンパスFD研修会を開催した。 SDとしては、職員の採用時や半年後に新入職員の研修を行っているほか、役職への昇格時に事務管理やコンプライアンスなどをテーマに研修を実施している。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 実施後にアンケート等から各教員へフィードバックを実施した。</p>
--

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

大学全体の方針として、半期の場合は15回目、半期の半分の場合は8回目に授業アンケートを実施。

b 教員や学生への公開状況、方法等

各教員へは集計結果をフィードバック。学生へはホームページ、学内システム上などで集計結果を公開している。

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学では、平成7年度の開学時より放射線・情報科学科を設置し、高度な専門性を備え、医療人としてチーム医療に貢献できる人間性、社会性、国際性豊かな診療放射線技師の養成に取り組んでいるが、地域(千葉県)の医療従事者不足が懸念されている中、リーダーとして地域に根差し、またグローバルに活躍できる人材を要請することを目的として、成田保健医療学部放射線情報科学科を令和2年4月に千葉県成田市に開設した。

開学初年度となる令和2年度は入学定員50名に対し志願者は687名を数え、2年目766名、3年目694名、4年目575名と、本学科への期待の高さを証明するとともに、優秀な人材を確保できる結果となった。

また、本学ではグローバルな人材の養成に力を入れており、令和2年度に2名、令和3年度には1名の留学生が合格、入学している。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

大学全体として平成29年度に、27~29年度を対象期間として3つのポリシー点検や国際交流のさらなる進展などをテーマに自己点検・評価を行った。報告書は平成30年5月に公表済みである。

b 公表方法

大学ホームページに掲載のほか、関係する自治体・図書館・他大学などに報告書を配布し本学への外部からの意見の収集に努める。

③ 認証評価を受ける計画

令和3年度に公益財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受審し、認証された。

(注)・設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和4年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・ 無 ]

≪ aで「有」の場合≫

b 公表（予定）時期  調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法  ウェブサイトへの掲載 その他（ ） ]

≪ aで公表「無」の場合≫

d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、  
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。